



増補正誤仮字巻 五

ホ 2
572
五



門 抄
 卷 1-1

凡例

一 正誤假名遣りてむみせしは八年と云奉。

かひに書き違へありしは、その如く改めし。

和名正體抄を以て著ししは、その如く改めし。

其の如く改めしは、その如く改めし。

この如く改めしは、その如く改めし。

併して、その如く改めし。

その如く改めしは、その如く改めし。

其の如く改めしは、その如く改めし。

書名に、その如く改めし。

その如く改めしは、その如く改めし。

その如く改めしは、その如く改めし。

その如く改めしは、その如く改めし。

その如く改めしは、その如く改めし。

一 假名遣りて、その如く改めし。

實錄に、その如く改めし。

その如く改めしは、その如く改めし。

その如く改めしは、その如く改めし。

その如く改めしは、その如く改めし。

ゆけのんことごとく細ゆるる過さぬ
 現在之ゆけの末威遠きゆけんら未本
 これも各うら助辨ありゆけの過る現
 在末の本格あり其の中ふ過る信辨言
 の實辨言はもろ格之壁に君ゆけん
 くまのぬめりゆけのゆけのゆけのゆけ
 の如く實辨言はもろ格之壁に君ゆけん
 の實辨言の中ふゆけのゆけのゆけの
 此書原書もろ格之壁に君ゆけん
 りども二字ゆけの假名五十音あて
 たり五十音の初學うらゆけのゆけの
 あらゆけのゆけのゆけの

丁未季夏 海西漁夫より

増補大成正誤假名遣

季鷹縣主撰 海西鶴峯戊申増補
 秋島卓梅彦先生授合

以部

以伊異已移怡易夷肄意
 膺脯網寢宿眠氣五射
 鑄馬聲五十
 たる類藤原朝臣等伊類

二言

唯々答辭へ	優字音へ
鳥賊又五日	伊賀又栗刺
又衣架	又罵言辭
息又生又行	幾
池	不知の形容言
感動言	石又椅子ハ
磯	名目假名
市又一	板
後威又伊豆	何時
と字意	氷又又射手
	縁又痛又甚

の部

三

いな	呑	いぬ	犬
いね	稻	いもと	岩
いた	射場	いひ	飯又檄 又鶏鶉
いへ	家	いね	廬又五百
いま	今	いぬ	夢
いも	妹又芋	いや	弥
いよ	伊豫	いら	奇
いろ	色又皮服 又荷片	いを	魚
いぬ	いぬ	いぬ	いぬ
いひ	いひ	いひ	いひ
いえ	いえ	いえ	いえ
いれ	いれ	いれ	いれ
いり	猶子字音	いか	碓
いかみ	如何又い	いか	嚴又大の意
いかう	一向	いかけ	沃懸地
いがひ	胎貝	いかに	筏
いかに	爭	いかに	齊離
いかに	鎔	いかに	海髮
いかに	軍	いかに	海藻
いかに		いかに	幾十

いかに	幾等	いかに	五十串
いかに	鬼缺	いかに	蘗
いかに	掘	いかに	功敷
いかに	魚	いかに	勇魚鯨
いかに	砂	いかに	寝る下同ト
いかに	石井	いかに	石樋
いかに	以前	いかに	功敷
いかに	五十	いかに	板井
いかに	板戸	いかに	鮒鼠
いかに	痛手	いかに	赤橋木
いかに	首草	いかに	殯盆子
いかに	市女	いかに	二期
いかに	五日	いかに	五
いかに	多の意	いかに	齊
いかに	出雲	いかに	泉又和泉
いかに	何処	いかに	何
いかに	温泉	いかに	嚴盆
いかに	出居	いかに	出来
いかに		いかに	出羽

いこ	後父兄弟	いこ	後父兄弟
いこ	弥甚	いこ	稻城
いこ	稻荷又俗云 宇下同じ	いせ	否諾
いこ	俗ヤカニ又 いせと意	いせ	因幡
いぬ	香葉 草	いぬ	乾
いのち	命	いぬ	窟
いそ	巖	いぬ	石見
いそ	岩井	いぬ	謂
いひが	朧目	いぬ	軒
いひが	杏葉 鞍馬具	いぬ	安忍
いひが	氣貫	いぬ	出家
いひが	五百重	いぬ	庵
いひが	俗又及則 の意又在	いぬ	今ハキハ
いひが	未	いぬ	諱
いひが	忌寸	いぬ	蝸
いひが	忌免	いぬ	印地
いひが	齋	いぬ	妖奇又兄弟
いひが	蛸	いぬ	鱗物師

いひが	職	いひが	涙
いひが	弥	いひが	伊豫簾
いひが	覺	いひが	答
いひが	煎海鏡	いひが	絆師
いひが	雲脂	いひが	四十七宇平多 家母
いひが	家兄	いひが	家姉
いひが	家弟	いひが	トリカミ
いひが	鯛	いひが	驚駭
いひが	朧目	いひが	異文
いひが	怒	いひが	唯唯
いひが	熱氣	いひが	息
いひが	諫	いひが	勇
いひが	哭	いひが	及
いひが	急	いひが	争
いひが	抱	いひが	痛
いひが	挑	いひが	厭
いひが	祈	いひが	穢

い部

五

いさめ	曉 <small>トキ</small>	いさめ	鬚 <small>ヒゲ</small>
いさめ	稻倉 <small>イヌクラ</small>	いさめ	古
いさめ	關夫 <small>イサメ</small>	いさめ	紅草
いさめ	况	いさめ	所謂
いさめ	岩橋	いさめ	盤座
いさめ	磐船	いさめ	岩崩
いさめ	赤柏 <small>アカヒ</small>	いさめ	石葦草
いさめ	磐石草	いさめ	齋釜
いさめ	言 <small>コト</small>	いさめ	飯匙
いさめ	飯草魚	いさめ	言殺 <small>イハコロシ</small>
いさめ	鶺鴒	いさめ	赤蟻
いさめ	言 <small>コト</small>	いさめ	辭 <small>イハ</small>
いさめ	不審	いさめ	不審 <small>イサシ</small>
いさめ	雞	いさめ	家子
いさめ	鬼焚草	いさめ	家裏
いさめ	錫	いさめ	蟻螂
いさめ	今更 <small>イマシ</small>	いさめ	今當世 <small>イマノヨ</small>

いさめ	今更 <small>イマシ</small>	いさめ	齊 <small>イサ</small>
いさめ	齊 <small>イサ</small>	いさめ	射 <small>イサ</small>
いさめ	射目 <small>イサメ</small>	いさめ	妹 <small>イサメ</small>
いさめ	薯蕷粥	いさめ	芋莖
いさめ	灼然	いさめ	跡
いさめ	モイヨク <small>モイヨク</small>	いさめ	森 <small>イサ</small>
いさめ	埋	いさめ	肉 <small>イサ</small>
いさめ	晚鐘	いさめ	入沙
いさめ	入綾舞	いさめ	俗 <small>イサ</small>
いさめ	入モミ	いさめ	煎炭
いさめ	俗語 <small>イサ</small>	いさめ	筒 <small>イサ</small>
いさめ	忽 <small>イサ</small>	いさめ	入 <small>イサ</small>
いさめ	入 <small>イサ</small>	いさめ	入文字
いさめ	點	いさめ	鱗
いさめ	色紙	いさめ	俗 <small>イサ</small>
いさめ	色種	いさめ	色節
いさめ	漁子	いさめ	商陸 <small>イサ</small>

り部

七

らつひめ 郎姫

れいこけ 内子鞋
子孫云

らちぎやう 一行名目

らちのかみ 一上名目

らつこころ 龍文仁

らつかり 忙

六言

らほらろ 射葉

らつらびと 木タナ入

らつらみや 齋宮

らつらみん 浅キ川

らつらたかみ 稻春蟹

らつらかき 石ヲ云

らつらやう 五百代小田

らつらうあ 姨

らつらうね 貸箱

七言

らつらやう 戴餅

らつらき 羊桃

らつらば 推

らつらひと 一人名目

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

九言

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

○呂部

一三言

らつらむら 情

二言

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

らつらむら 情

ろ部

ろ部

五言
ろくろくやう 縁青
七言
ろくろくつくとく六衛司
ろくろくやう 論近

○波部 一言

波破徹半判絆巴播幡幡薄
八方鉢範繁撥番
羽葉早速石商
結詳
如結詳准
伐婆
二言

れい 拜	れい 頤貝
れい 報果報意	れい 貌又美又南風
れい 橋又端又著	れい 映又榮
れい 又間	れい 櫛又姓主師
れい 汗	れい 旗
れい 肌	れい 鳩
れい 母	れい 灰
れい 堀	れい 灰

三言
れい 車入
れい 榜示
れい 八講
れい 助
れい 膚
れい 齋枝
れい 硯
れい 埴生
れい 朱櫻
れい 般翻
れい 延枝
れい 匍入
れい 白粉
れい 糠
れい 被

れい 驛
れい 拍子
れい 病
れい 羽交
れい 二十重
れい 初穂
れい 埴土高
れい 埴輪
れい 唐棣花
れい 柞
れい 草名
れい 鴿笥
れい 塚
れい 灰屋之美
れい 法度
れい 最初意
れい トウミ

たりと 針魚サヨリ
たりが 拜舞
たりむ 廢務
花田花田半色 名目
始
四言

いんた 鵲
いんぎみ 掃置
いんらい 拜礼
いんめん 放免
いんさ 痘瘡
いんへん 癩肥
いんたふ 報告
いんらい 白癩
いんがく 梯
いんたふ 半部
いんさき 草名

いんた 鵲
いんぎみ 掃置
いんらい 拜礼
いんめん 放免
いんさ 痘瘡
いんへん 癩肥
いんたふ 報告
いんらい 白癩
いんがく 梯
いんたふ 半部
いんさき 草名

いんた 鵲
いんぎみ 掃置
いんらい 拜礼
いんめん 放免
いんさ 痘瘡
いんへん 癩肥
いんたふ 報告
いんらい 白癩
いんがく 梯
いんたふ 半部
いんさき 草名

いんた 鵲
いんぎみ 掃置
いんらい 拜礼
いんめん 放免
いんさ 痘瘡
いんへん 癩肥
いんたふ 報告
いんらい 白癩
いんがく 梯
いんたふ 半部
いんさき 草名

いんた 鵲
いんぎみ 掃置
いんらい 拜礼
いんめん 放免
いんさ 痘瘡
いんへん 癩肥
いんたふ 報告
いんらい 白癩
いんがく 梯
いんたふ 半部
いんさき 草名

いんた 鵲
いんぎみ 掃置
いんらい 拜礼
いんめん 放免
いんさ 痘瘡
いんへん 癩肥
いんたふ 報告
いんらい 白癩
いんがく 梯
いんたふ 半部
いんさき 草名

いんた 鵲
いんぎみ 掃置
いんらい 拜礼
いんめん 放免
いんさ 痘瘡
いんへん 癩肥
いんたふ 報告
いんらい 白癩
いんがく 梯
いんたふ 半部
いんさき 草名

いんた 鵲
いんぎみ 掃置
いんらい 拜礼
いんめん 放免
いんさ 痘瘡
いんへん 癩肥
いんたふ 報告
いんらい 白癩
いんがく 梯
いんたふ 半部
いんさき 草名

いんた 鵲
いんぎみ 掃置
いんらい 拜礼
いんめん 放免
いんさ 痘瘡
いんへん 癩肥
いんたふ 報告
いんらい 白癩
いんがく 梯
いんたふ 半部
いんさき 草名

いんた 鵲
いんぎみ 掃置
いんらい 拜礼
いんめん 放免
いんさ 痘瘡
いんへん 癩肥
いんたふ 報告
いんらい 白癩
いんがく 梯
いんたふ 半部
いんさき 草名

たのろ 斷
たのが 拜賀
たろけ 八卦
たろび 半臂
たろひ 拂

たろひ 拂
たろび 半臂
たろけ 八卦
たのが 拜賀
たのろ 斷

たろひ 拂
たろび 半臂
たろけ 八卦
たのが 拜賀
たのろ 斷

たろひ 拂
たろび 半臂
たろけ 八卦
たのが 拜賀
たのろ 斷

たろひ 拂
たろび 半臂
たろけ 八卦
たのが 拜賀
たのろ 斷

たろひ 拂
たろび 半臂
たろけ 八卦
たのが 拜賀
たのろ 斷

たろひ 拂
たろび 半臂
たろけ 八卦
たのが 拜賀
たのろ 斷

たろひ 拂
たろび 半臂
たろけ 八卦
たのが 拜賀
たのろ 斷

たろひ 拂
たろび 半臂
たろけ 八卦
たのが 拜賀
たのろ 斷

たろひ 拂
たろび 半臂
たろけ 八卦
たのが 拜賀
たのろ 斷

たろひ 拂
たろび 半臂
たろけ 八卦
たのが 拜賀
たのろ 斷

五言

判官又

庵丁

方丈

百和香

促織

花宴

花鬘

花柑子

葉蒜蘆

白拂

繁昌

番長

大角

辨官

帛衣

百澤王

半色

半物

六言

俳諧哥

放鷹樂

放生會

名

速吸

晴柳幸

七言

推衛

外祖母

葉廣障

後母

八言

賣炭翁

外祖父

蜜繪

父

九言

從量

鎮花

政

祭

十二言

花細櫻之愛

仁部

一言

近爾你二仁耳而珥貳尼柔

丹荷煮似あれ

二言

西

虹

庭又場又海

新

小部

三

あふ 丹生又

あふ 鳩

あふ 煮
あふれ煮

三言

あふ 二階
あふ 棚

あふ 錦

あふ 俄

あふ 新田

あふ 如意

あふ 似合
あふ 合

あふ 踏
あふ 踏

あふ 香
あふ 香

あふ 悪
あふ 悪

四言

あふ 穀
あふ 穀

あふ 飲物
あふ 飲物

あふ 和霊

あふ 黒

あふ 笑貞

あふ 贅

あふ 榆

あふ 甚多

あふ 入寺

あふ 膠

あふ 俗似顔画

あふ 燎

あふ 甚多

あふ 逃

あふ 捨

あふ 申

あふ 申

あふ 申

あふ 申

あふ 和栲

あふ 柔膚

あふ 和草

あふ 茵羊

あふ 二之舞

あふ 新草

あふ 新室

あふ 入梅

あふ 女人

あふ 入空

あふ 入堂

あふ 鈍色
あふ 喪服

あふ 任所
あふ 任所

あふ 任叙
あふ 任叙

あふ 任限
あふ 任限

あふ 女儒

五言

あふ 和魂

あふ 雞

あふ 療

あふ 菌茹

あふ 人長

あふ 任官

あふ 雞

あふ 新草會

あふ 新桑

あふ 如意輪

あふ 如汰

あふ 入唐

あふ 入壇

あふ 任中

あふ 任日

あふ 女御

あふ 女御
あふ 女御

あふ 西對

あふ 朱櫻

あふ 鶴領

あふ 漸參

あふ 入相

あふ 仁王會

あふ 仁王會

あふ 仁王會

あつらひ 女院
あつらひ 女別當

六三言

あつらひ 庭訓
あつらひ 鶴領

あつらひ 新防
あつらひ 新手枕

あつらひ 女書
あつらひ 女藏人

あつらひ 女官

七言

あつらひ 日記
あつらひ 新書

八言

あつらひ 日記
あつらひ 新書

九言

あつらひ 新書
あつらひ 新書

十言

あつらひ 任大臣節會

保部

あつらひ 本善富番蕃品褒賣明費
あつらひ 報哀保抱方奉

あつらひ 帆穗火秀
あつらひ 凡煩之

あつらひ 本意又布衣
あつらひ 隠処

あつらひ 標火

あつらひ 祝

三三言

あつらひ 焙爐

あつらひ 法師
あつらひ 和名抄

あつらひ 山
あつらひ 道

あつらひ 備又銀

あつらひ 蔓椒

あつらひ 秀罽

あつらひ 上枝

あつらひ 本意

あつらひ 法意
あつらひ 法意

あつらひ 炭手

あつらひ 反故

あつらひ 程

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

あつらひ 頰

三言

へいし 瓶子

くろそ 瘰癧

くろひ 竈

へたそ へたそ へたそ 偶

四言

へいせい 屏幔

くろたを 歌筆

へんせう 通昭 人名

へいやく 平伏

へんまう 筆薙

五言

へいぢりん 屏重門

へいぢりん 陪後

へいべつま 地名

標紙

べたう 別當

へむる 版位ニトヨム

べいせん 餅餠

へちやく 別納

へんごふ 變化

へうそく 表奏

へいりやう 平陵 衣色

へいのうん 豹皮

登部

一言

と 登部 登十刀等土苔觀鄧藤得 徳渡妬屠東

と 跡常十鳥飛止迹砥利研外 杜圖杆奴弩特廻耐度膝騰

二言

とく 藏人頭

とく 筒双六の音

とく 時

とく 千鳥ヲ呼詞

とく 万コヒシナヌカ

とく 万ヒシナキ等數

とく 十

とく 刀祿侍從

とく 解

とく 三言

とく 冬至

とく 豆腐

とく 跡影

とく 常盤

とく 疾

とが 咎

とら トウシ

とく 万馬音跡杆

とく 常盤

とく 雖

とく 刀自婦女

とく 通林

とく 殿 名目人躰

とく 磨

とく 問

とく 燈籠

とく 利鏃

とく 鳥獵

とく 得意

とこよ 常世	とこは 常葉
ところ 動響	とこみ 極 <small>トシ</small>
とらみ 身細	とらへ 外重
とらと 殿戸	とらゐ 外直
とらと 鱈	とらゑ 鞆繪
とらる 雞栖	とらて 撓
とらか 十日	とらて 度者
とらと 舍人	とらあ 害目
とらひ 誑	とらえ 跡絶
とらと 結	とらと 又 <small>トシ</small>
とらひ 又 <small>トシ</small>	とらめ 留
とらと 唱	とらと 通
とらと 捕	とらと 遠
とらと 之	
とらと 燈心	とらと 東宮
とらと 銅蓋	とらと 等倫
とらと 燈臺	とらと 等身

四言

とらと 鷹島回	とらと 櫻木
とらと 非時	とらと 時守
とらと 長	とらと 常盤
とらと 常聞	とらと 眠瘡
とらと 利心	とらと 毎年
とらと 年頃	とらと 羊緒
とらと 闘	とらと 長命人
とらと 遠名	とらと 遠射
とらと 富人	とらと 屯食
とらと 燈火	とらと 伴緒
とらと 燈	とらと 取著
とらと 取佩	とらと 取向
とらと 取易	とらと 同心
とらと 各 <small>トシ</small>	とらと 同心
とらと 得選	とらと 調
とらと 訪	とらと 遠除
とらと 伴	

五言

とらと 部

とらと

とらふらふ	同宿	とらふらふ	時抗
とらふらふ	奏時	とらふらふ	時風
とらふらふ	長	とらふらふ	解蔓
とらふらふ	鳥網	とらふらふ	殿隱
とらふらふ	殿	とらふらふ	棚曇
とらふらふ	問故	とらふらふ	飛翔
とらふらふ	高祖父	とらふらふ	遠方人
とらふらふ	遠	とらふらふ	遠婦
とらふらふ	鮮明	とらふらふ	闘雜
とらふらふ	不取敢	とらふらふ	囚人
とらふらふ	取枯	とらふらふ	身翔
とらふらふ	取表	とらふらふ	香山
とらふらふ	時簡	とらふらふ	枕詞
とらふらふ	滯	とらふらふ	年深
とらふらふ	常盤	とらふらふ	常御門
とらふらふ	堅盤	とらふらふ	異國君
とらふらふ	常外女	とらふらふ	豊宴
とらふらふ	遠江		

とらふらふ	取石池	とらふらふ	鳥曹子
とらふらふ	七言	とらふらふ	年行理
とらふらふ	十言	とらふらふ	鷄鳴
とらふらふ	八言	とらふらふ	東国
とらふらふ	十一言		

知部

知部
 知智池馳陳推致取振登
 市乳千血
 邊治地乃泥泥塗膩
 持痔柱
 二三言

ちの	鉤注法也	ちん	十枝
ちさ	萬草	ちり	地子
ちき	性黃	ちり	父
ちん	十重	ちん	羊生又ト云
ちよ	十代	ちん	散

三言

ちちち

乳母

ちちん

乳乞

ちたひ

千通

ちんち

千島

ちのち

茅輪

ちひち

千尋

ちだう

馳道

ちんちん

警

四言

ちのち

知智ト云
木ノ突

ちひち

塵土

ちんちん

中院

ちんちん

著座

ちんちん

除服

ちんちん

除服

五言

ちんちん

聴聞

ちかや

茅草

ちんせ

千歳

ちんち

街

ちんち

禪

ちんち

除目

ちんち

散相

ちんち

連

ちんち

連

ちひち

小

ちんち

陣屋

ちんち

重服

ちんち

勅旨

ちんち

勅旨

ちんち

勅旨

ちんち

勅旨

ちんち

中間

ちんち

勅答

ちんち

陣官

ちんち

着陣

ちんち

勅勘

ちんち

勅投

六言

ちんち

禪

ちんち

千重
一重

七言

ちんち

力車

ちんち

千種
御手

ちんち

長奉
送使

八言

ちんち

鎮魂
祭

十言

ちんち

著駭政

利部

一言

り部

り部

里 理利喇梨釐里離薩驪

二言

里 理髮

里 綸音

四言

里 龍騰又

里 龍宮

里 臨幸

里 令音

五言

里 力士舞

里 亮閣

六言

里 律調

七言

里 良意

里 立會

○奴部

里 表

里 林檎

里 流例

里 綸言

里 令外

里 律令

里 西面

里 名

里 臨時

一 言

奴 奴怒濃努督農

奴 治寐野 寢多ぬれ

二 言

ぬえ 鵠

ぬう 糠

ぬさ 幣

ぬて 鐸

ぬひぬふぬく 縫

三言

ぬえ 蘇

ぬえ 麻類

ぬえ 尊

ぬひ 野蒜

ぬえ 寐夜

ぬえ 盗

四言

ぬえぬい 假草

ぬつと 野司

ぬつと 額突

一 言

ぬ 虹

ぬ 主

ぬ 賈又拔

ぬ 貫

ぬ 王音

ぬ 木名

ぬ 拭

ぬ 稿

ぬ 繡

ぬ 繡

ぬ 繡

ぬ 繡

ぬ 繡

ぬ 繡

ぬ 繡

ぬ 繡

ぬ 繡

ぬ 繡

ぬ 繡

ぬ 繡

ぬ 繡

ぬさあろ 一言
貫下

〇留部

〇流留留類果
一言
盧蘆蘆蘆會
二三言

るる 類

〇流罪
二三言

〇留守
二三言

〇乎部

〇乎部
一言
袁遠乎呼弘鳥鳩怨越叫惋迴惡
陽男夫士丁雄牡尾小少緒終麻
芋峯火岡丘侵矣
呼喚 呼言をつてんやを小三同ジ

二三言

をえ 瘧又小江
をさ 招禱
をけ 麻笥又桶
をじ 嗚呼

をろ 岡
をさ 救
をじ 嗚呼

をさ 張又依成又
をえ 類又嘘

をり 管外麻呂又食
又心突又司
をさ 小田

をど 小門

をち 遠又芸莖

をち 叔父又老翁

をの 芥又小野

をむ 叔母

をひ 甥

をふ 學生

をく 終

をま 牡馬

をら 万病衰等

をく 稱唯
をら 小忌又青摺
号

二三言

をろ 夫又ト

をか 可咲

をか 岡道

をか 又とかび
岡邊

をか 小笠

をさ 招餌

をら 社小領

をら 麻鞋

をま 豆里男

をろ 小畔

をら 小岫

をひ 白ホス
うひら

をら 魚名

をら 兎又うら
庄

をら 他田地名

をら 建尾指
又飯

を部

を部

をむらめ 妾

をやまこ 小山田

をりふ 折節

をこづり どのくどつれ

をのち どのくどつれ

五言

をうらじ 茵羊

をこまほ 徑廷

をこまほ 儲弦

をちりり 若かへ

をりし 赤箭

をこまほ 草名

六言

をなまき 小楯大和

をらなや 弟津旗

をのこみ 大夫ト云

をむらへ 小山之上

をこまほ 男踏哥

をむらめ 女子

をりふ 時延

をりま 折松

をこまほ 松明

をかまき 符嵐

をこまほ 草名

をこまほ 納殿

をこまほ 軌制

をちりり 長

をりし 童

をこまほ 女郎花

七言

をむらへ 治部

をこまほ 省

をこまほ 集待

九言

をこまほ 修理

をこまほ 職

和部

をこまほ 折箸乃本未不

和丸倭王琬

回轉廻輪吾我

二言

をこまほ 吾又我

をこまほ 業

をこまほ 早稲

をこまほ 曲浦

をこまほ 湧又沸

をこまほ 横被

わ部

をこまほ 賄賂

わ部

をこまほ 横被

カクニ	若ガレニ	カクニ	若換
カクレ	別	カクニ	椎海藻
カク人	我	カクニ	吾家
カクゴ	若子	カクニ	早田
カク布	早穂	カクハ	早飯
カクウ	和無キヤト 云意	カクハ	童
カクハ	薇蕨	カクハ	誑惑 又破 又破
カクハ	輪無草	カクハ	渡
カクハ	笑	カクハ	辨
カクハ	四言	カクハ	若草
カクハ	脇楯	カクハ	脇机
カクハ	椀飯	カクハ	邂逅
カクハ	機巧	カクハ	伴優
カクハ	我妹子	カクハ	越出
カクハ	雙柄	カクハ	志緒
カクハ	禍	カクハ	活業 又地名
カクハ	忘井	カクハ	
カクハ	海神	カクハ	

カクハ	身震動	カクハ	他人
カクハ	童	カクハ	童気 又トキサヤ
カクハ	圓座	カクハ	黄幡 喪具
カクハ	分明	カクハ	煩
カクハ	志貝	カクハ	山城川名
カクハ	私田	カクハ	綿帽子
カクハ	瘡	カクハ	地名
カクハ	六言	カクハ	破帽額 草
カクハ	王女御	カクハ	黄鐘調
カクハ	王家統	カクハ	若雞頭樹
カクハ	若首色	カクハ	童女 御覽
カクハ	衣色	カクハ	
カクハ	七言	カクハ	
カクハ	和母	カクハ	神号
カクハ	體腦	カクハ	
カクハ	又子	カクハ	

加部

一言

か部

廿四

音 加迦訶甲可伽何奇架嘉河荷
か 珂舸軻歌甘間箇夙汗柯

訓 鹿蚊香 主格 谷語
音 賀何我俄蛾峨餓葛雅

訓 主格の生格の并云
二三言

かひ 權又則寸白虫

かひ 又山梨

かひ 牡蛎又垣

かひ 鶏

かひ 水手

かひ 笠又瘡

かひ 櫃又舟繫

かひ 柯戕

かせ 拵

かぢ 父

かぢ 步行又襪

かぢ 且

かぢ 門又万焼可度

かぢ 又角

かぢ 万欲得又かふ

かぢ 川又彼者又皮

かう 鳥声

かご 餓鬼

かひ 影

かど 鹿兒

かど 風

かど 數

かぜ 風

かぜ 又北又肩又

かぜ 適又形又堅

かぢ 鐵貫又穀木綿

かぢ 又銀人

かぢ 糶

かぢ 鉈又哉

かの 彼

かひ 貝又缺又峽

かひ 又額又匙又甲斐

かく 栢又榘子

かみ 神

かも 鴨又助辞

から 葺又栢又從

かり 雁

かひ 懸又毀

かね 兼

かひ 兼

かひ 兼

うれ 枯

二三言

かひ 黄草

かひ 籥子

かひ 首

かうま 寄居虫

かさね 垣

かひ 際

かみ 鏡

かぢ 汗衫

かみ 鎌

かめ 瓶又龜

かや 草

かぢ 許

かぢ 書又搔

かぢ 借

かぢ 勝

かぢ 勝

かぢ 勝

かぢ 勝

かうけ 高家

かうし 勤事

かうら 高欄

かぢ 懸

かぢ 垣内

かひ 壺歌

かぢ 箒

かひ 椽木

かぢ

かぢ

かしら 頭
 かま 呪詛
 かま 數
 かま 真帆
 かま 片羽
 かま 勝間
 かま 曾カ
 かま 合交
 かま 縮又練
 かま 小木
 かま 鼎
 かま 和樺
 かま 庚
 かま 皮篋
 かま 蛙
 かま 厠
 かま 川瀬
 かま 榑
 かま 鐵輪
 かま 悲
 かま 金戸
 かま 葛又髮
 かま 片輪意
 かま 傍
 かま 貌又姿又容
 かま 雪深
 かま 川曲
 かま 川道

かま 川邊
 かま 尸
 かま 卯入籠
 かま 河内
 かま 合子
 かま 鷄冠木
 かま 鷗
 かま 甘橘
 かま 高陽院
 かま 石彼綠
 かま 假序
 かま 餉又王餘魚
 かま 更衣
 かま 下器
 かま 掛上
 かま 隠
 かま 田
 かま 醜類
 かま 腋
 かま 五鹿火屋
 かま 蚊火屋
 かま 合敵
 かま 鎬矢名
 かま 熊又蛙又鵞
 かま 紙画
 かま 鴨柄
 かま 筒様
 かま 鳥
 かま 餉米米
 かま 借手
 かま 改口
 かま 嫁娶
 かま 龜井
 かま 限
 かま 古十我入里
 かま 羽
 かま 挿頭

か部

七六

かろり	典論	かろり	垣代
かろり	垣間見	かろり	搔撫
かろり	海棠	かろり	甲肩下
かろり	カウシ	かろり	冠
かろり	髮搔美	かろり	如此様
かろり	神主	かろり	正
かろり	夾額	かろり	警策

四三

かろり	告文	かろり	紙給
かろり	燧	かろり	赫
かろり	考日並	かろり	搔著
かろり	書付	かろり	搔弾
かろり	蛎貝	かろり	隠い反
かろり	如此様	かろり	黒
かろり	香細	かろり	隠ス
かろり	格勤	かろり	馨
かろり	懸佩	かろり	影草
かろり	掛巻	かろり	陽炎
かろり	蜻蛉	かろり	弓名
かろり	膳夫	かろり	憔悴意
かろり	嘉祥	かろり	鋌
かろり	嘉定	かろり	幽又蕭然
かろり	鹿杖	かろり	獨念又
かろり	片待	かろり	片境
かろり	片聞	かろり	片系
かろり	傍山	かろり	片枝
かろり	兆焼	かろり	片設

かこまぬ	布衣	かこひ	片生
かこは	傍	かこち	片淵
かこづ	片著	かこり	片去
かこぶ	傾	かこり	片縁
かこひ	片戀	かこり	楳師
かつく	且	かづの	楳
かまふ	必	かたの	金機
かまふ	金鍬	かたら	万悲良亦
かふか	左右	かまひ	鳥毛虫
かふか	扇	かまひ	筈
かふか	骨蓬	かまひ	土器
かふか	皮笛	かまひ	可愛
かふか	物音	かまひ	龍
かふか	川俣	かまひ	川副
かふか	川邊	かまひ	川隈
かふか	川浪	かまひ	川上
かふか	厠	かまひ	變り又
かひか	無甲斐	かまひ	舟不安

か部

かこまぬ	強テ解	かつこ	歸又
かこは	退スル	かつこ	蝦手
かこづ	栢梨仏名	かつこ	カテト向
かこぶ	夜酒異名	かまけり	白花
かこひ	果鳥	かまけり	暄
かふか	顔杖	かまけり	感
かふか	獸名	かまけり	神言
かふか	霹靂	かまけり	神之味
かふか	神等	かまけり	カニヒビ
かふか	神杉	かまけり	髮擧
かふか	髪ヲ揚	かまけり	カガシ
かふか	神故	かまけり	神祝
かふか	神皇皇	かまけり	神祖
かふか	勘當	かまけり	弱
かふか	通	かまけり	辛確
かふか	韓國	かまけり	漢人
かふか	韓楨	かまけり	韓帶
かふか	韓王	かまけり	辛鹽
かふか	漢垣	かまけり	韓藍
かふか	連和	かまけり	時主
かふか	打穀具	かまけり	万ホク
		かまけり	川婆加

か部

かひるま 改元
かひるま 改姓
かひるま 柑子色
かひるま 喪色
かひるま 上達部

六二言

かひるま 剛件
かひるま 万神競
かひるま 橘子
かひるま 賢人
かひるま 形者持置
かひるま 難御門
かひるま 堅魚
かひるま 煎
かひるま 白苔
かひるま 又菊
かひるま 榎
かひるま 賣子木
かひるま 菊
かひるま 賽
かひるま 万草
かひるま 神籠

かひとり 極燈
かひるま 餅太刀
かひるま 神祝

かひるま 万

かひるま 垣内谷

かひるま 蔭復路

かひるま 語種

かひるま 語種

かひるま 忝

かひるま 榊櫻

かひるま 万草

かひるま 万河

かひるま 踏

かひるま 吳

かひるま 頭衝

かひるま 真日

かひるま 還樂

かひるま 草

かひるま 射子

かひるま 轉筋

かひるま 勘上

かひるま 願

かひるま 柳副

かひるま 駱馬

かひるま 神度劍

かひるま 万草

かひるま 萬草

かひるま 萬草

かひるま 萬草

かひるま 萬草

かひるま 萬草

かひるま 萬草

かひるま 萬草

かひるま 萬草

かひるま 萬草

かひるま 萬草

かひるま 萬草

かひるま 萬草

かひるま 萬草

かひるま 萬草

かひるま 萬草

かみのたより 神持在命

十言

かひるま 懸佩
かひるま 小剣
かひるま 半熟飯
かひるま 養子
かひるま 眉

九言

かひるま 伊勢
かひるま 神風
かひるま 万鴨
かひるま 船

八言

かひるま 垣下
かひるま 堅香子
かひるま 木
かひるま 釀待酒

七言

かひるま 枯下木
かひるま 賢所
かひるま 内持所

かこわるる心とのふくしと垣秀如人の横言

○與部

一言

晉余與用豫餘容欲譽備遙

訓代夜世密四節

二言

よの 夜寐

よそ 外

よむ 沈

よみ 宵

よる 夜居

よる 攀

三言

よる 夜占

よる 夜占

よる 夜川

よる 吉事

よる 四十

よる 四床

よる 縁

よる 同齡

よる 夜

よる 從

よる 奪格

よる 呼

よる 避

よる 用意

よる 横白

よる 因處

よる 節竹

よる 齡

よる 夜舟

よる 昨夕

よる 黄泉

よる 鎧

よる 朧

よる 寄

よる 准

よる 准

よる 准

よる 准

よる 准

よる 准

よる 准

よる 准

よる 准

よる 准

よる 准

よる 准

よる 准

よる 准

よる 准

よる 丁

よる 蓬

よる 萬又針魚

よる 弱

よる 節折

よる 寄

よる 寄

よる 寄

よる 寄

よる 寄

よる 寄

よる 寄

よる 寄

よる 寄

よる 寄

よる 寄

よる 寄

よる 寄

よる 寄

よる 寄

よる 寄

四言

容面

淑人

曲道

夜隱

寄綱

世間

依相

寺

遠逝

七言

夜鳥

美麗物

夜更

吉葛

四絃

蓬生

萬世

粧

七言

夜鳥

美麗物

夜更

吉葛

四絃

蓬生

萬世

粧

五言

とこしらふ

横歩

よらまじし

以村實意

よらんひら

流星

よらんひら

白芷

六言

よらんひら

終夜

よらんひら

夜柳殿

七言

よらんひら

夜之食

よらんひら

吉哉

よらんひら

夜之明

よらんひら

悦

よらんひら

大和地名

多部

一言

た

多當他哆丹拖栢黨囊儂太

た

田手

たなとわり

二言

た

龍

た

唯

た

鷹又高

た

嶽又竹

た

太刀

た

龍

た

楯又經

た

谷

た

田沼

た

手炬又旅

た

栲又妙

た

髮又多

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た部

三十一

た

鷹

た

棚

た

形容言助辞

た

鯛又納僧坊具

た

塔

た

王

た

田井

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

たぐり	手袂	たくむら	臂
たけがら	關	たけそ	忽急
たぐ	儘	たむし	傀偉
たぐむ	イ	たびて	野賜
たぐえ	直越	たぐど	直人
たぐら	五木際	たちまち	頓
たぐら	霍公島	たぐら	手力
たぐら	橋	たづのさ	女貞木
たぐら	田令	たてり	立石
たぐら	手装	たどみ	遠サニ
たぐら	経緯	たみば	棚機
たぐら	手端	たみづ	蟾蜍
たぐら	掌	たみづ	戯業
たぐら	手巾	たこと	諺言
たぐら	作刺	たむら	手放
たぐら	風流士	たむら	走
たぐら	手杖	たむら	魂
たぐら	續鼻禪	たむら	玉緒
たぐら	玉軍		

たま	玉串	たま	玉鉾
たま	玉床	たま	玉響
たま	玉垂	たま	玉合
たま	玉櫛	たま	手枕
たま	玉志	たま	手抱
たま	善哉	たま	檀越
たま	手對	たま	容易
たま	檀弓	たま	手童
たま	劍垂佩	たま	婀娜
たま	婦人	たま	大紋
たま	大關	たま	探題
たま	答	たま	探題
たま	探韻	たま	探題
たま	假名	たま	探題
たま	貯	たま	探題
たま	標	たま	探題
たま	推	たま	探題
たま	猶豫	たま	探題
たま	貴	たま	探題

たぐり たり 大床子

たぐみら 高御坐

たぐみけ 立繁

たぐみち 猶並而

たぐみか 豊紙

たぐみけり 立解

たぐみぎを 立アセ

たぐみまる 奉

たぐみん 達智門

たぐみせ 夕マシ

たぐみふ 和鳥

たぐみゆ 度繁

たぐみち 飄掌

たぐみの 大和地名

たぐみつぎ 玉刺

たぐみけき 手向草

たぐみこ 徘徊

たぐみさやう 大饗

たぐみざし 大床子

たぐみのか 篋

たぐみこも 豊菰

たぐみづく 豊著

たぐみま 立住

たぐみまをり 立走

たぐみり 各々

たぐみまき 奉出

たぐみり 棚曇

たぐみだん 塔室

たぐみれま 肥後地名

たぐみろも 旅衣

たぐみに 層

たぐみげき 玉帯

たぐみかづま 玉蓮

たぐみちや 短冊

たぐみさりの たるまの

たぐみさの たるまの

六言

たぐみひら 高光日

たぐみまき 高脚

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

七言

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

八言

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

九言

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみちや 徘徊

たぐみ部

たぐみ部

たぐみ部

たぐみ部

たぐみ部

たぐみ部

たぐみ部

たぐみ部

たぐみちや 徘徊 命 新羅 大元師法 師ノ字ヨマス

たぐみちや 徘徊 鐘

十言

名 天のそりのかひかきふ 太宗御屏風

十一言

名 天のそりのかひかきふの 剣後鞘納野

○礼部

一言

礼 礼列辰黎連聯隣烈麗

三言

れし 寮紙又

れし 料理

れし 料紙

れし 練師

れし 龍園

れん不 練歩

四言

れいぜん 冷泉

れんふん 蓮花

れつらん 列立

れつらん 列見

れつらん 列拜

れんふん 連署

○曾部

一言

音 曾蘇宗層僧所游祿且租則

諸鐸增憎

十六其

音 叔鋤俗賊姑序存社

訓 野 ぞのやうぞ結辞くそらぬ

かむらるる現き現きさしやゆゆや

結辭准之

そし 族

そし 其処

そち 其所

そち 袖

そね 万草才り曾祿

そね 咀

そば 木名

そば 塲

そひ 陰類

そひ 敵

そく 其方

そく 禱又大和地名

そく 楚

そく 添

そく 鮮衣云

そく 添

三言

そく 勝負

そく 背向

そく 退方

そく 續飯

そく 涯

そく 幾許

そく 産相

そく 外面

そく 卒都婆

そく 圍生

そく 背

そく 赭

七部

廿六

つぎ 嗣継

つち 厨子

つち 土又地

つて 傳言

つた 石路

つた 草

つた 粒又壺

つて 罪

つた 盡

つた 摘

つた 三言

ついで 序又次

つた 司又官

つた 急居

つた 机

つた 筒井

つた 鼓

つた 菟頭選

つた 蔓草

つく 木苑鳥名

つた 葛 蔓草

つた 名又助辞

つた 名又助辞

つと 暴又風

つた 唾

つた 妻

つた 杖

つた 杖

つた 杖

つた 杖

つた 杖

つた 杖

つた 杖

つた 杖

つた 杖

つた 杖

つた 杖

つた 杖

つた 花

つた 遂又終

つた 物又水

つた 丸木

つた 廻毛又飄

つた 仕

つた 使

つた 作

つた 啄

つた 續

つた 集

つた 暮

つた 暮

つた 暮

つた 暮

つた 暮

つた 暮

つた 暮

つた 暮

つた 暮

つた 椿

つた 具

つた 木名

つた 孀手

つた 万槍

つた 追難

つた 捉

つた 疲

つた 傳

つた 包

つた 綴

つた 綴

つた 綴

つた 綴

つた 綴

つた 綴

つた 綴

つた 綴

つた 綴

つた 綴

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つた

つぎなり 万月擇

つちのえ 戊

つてて 傳言

つちのめ 兵

つちまをり 纏頭衣

つちまひ 妻問

つちまひ 妻戀

つちまはや 婿屋

つちまが 裳袴

つちゆも 露霜

つちふね 釣船

つちそり 追従

つちまみ 追従

つちまみ 追従

つちまみ 追従

つちまみ 追従

つちまみ 追従

つちまみ 追従

つちまみ 追従

つくつた 彩色画

つちま 王孫

つねひと 草名

つねひと 常人

つちまら 委曲

つちまら 蹄端

つちまら 牛病

つちまら 妻隱

つちまら 妻梨

つちまら 木名

つちまら 丸引

つちまら 柱礎

つちまら 熟

つちまら 棟梁服

つちまら 追従

つちまら 追従

つちまら 追従

つちまら 追従

つちまら 追従

つちまら 月夜音

つちまら 無恙

つちまら 彈指

つちまら 楓

つちまら 衝重

つちまら 通障子

つちまら 船

つちまら 船

つちまら 船

つちまら 船

つちまら 船

つちまら 船

つちまら 船

つちまら 船

つちまら 船

つちまら 船

つちまら 船

つちまら 船

つちまら 船

つちまら 船

つちまら 船

つちまら 船

つちまら 船

つちまら 船

つちまら 草名

つちまら 常人

つちまら 委曲

つちまら 蹄端

つちまら 牛病

つちまら 妻隱

つちまら 妻梨

つちまら 木名

つちまら 丸引

つちまら 柱礎

つちまら 熟

つちまら 棟梁服

つちまら 追従

つちまら 追従

つちまら 追従

つちまら 追従

つちまら 追従

つちまら 追従

つちまら 追従

つちまら 草

つちまら 九折

つちまら 楢枯

つちまら 劔太刀

つちまら 續物

つちまら 續物

つちまら 續物

つちまら 續物

つちまら 續物

つちまら 續物

つちまら 續物

つちまら 續物

つちまら 續物

つちまら 續物

つちまら 續物

つちまら 續物

つちまら 續物

つちまら 續物

つちまら 續物

つちまら 續物

つちまら 續物

つちまら 續物

つちまら 續物

つちまら 續物

〇初部

初部

三十一

つちまら 船

九言

つちまら 船

八言

つちまら 船

犯若

つちまら 船

白英

つちまら 船

草名

つちまら 船

小櫛

つちまら 船

黄楊

つちまら 船

脛

つちまら 船

脛

つちまら 船

脛

つちまら 船

脛

つちまら 船

脛

つちまら 船

脛

つちまら 船

脛

つちまら 船

脛

つちまら 船

脛

つちまら 船

脛

つちまら 船

脛

つちまら 船

脛

つちまら 船

脛

一言

泥尼祿年佞溼濕然
根本莫子音履

二言

ねえ 埴黏土

ねぎ 祿宜又勞

ねち 録録
録地真之

ねと 寐処

ねち 前會内母以
作法

ねち ねち ねち
ねち ねち

三言

ねちねち ねち
ねちねち 願

ねちねち 掘

ねちねち 根白

ねちねち 鼠

ねちねち 根足

ねちねち 根這

ねちねち 念佛

ねちねち 念珠

ねちねち 寐屋処

ねちねち 年預子言

ねちねち 眠

ねちねち 向候

四言

ねちねち 猫声

ねちねち 寝愕

ねちねち 鼠鳴

ねちねち 根尊

ねちねち 年星

ねちねち 懇懇

ねちねち 鼠走

ねちねち 倭人

五言

ねちねち 門横深

ねちねち 合觀

ねちねち 草名

ねちねち 木花

六言

ねちねち 兔懸子

ねちねち 驢馬

七言

ねちねち 棟

ねちねち 驢馬

十二言

ねちねち 万

ねちねち 万

奈部

那奈南難那乃男
名字七去菜魚莫

二言

ねえ 姜

ねえ 中

ねえ 水葱

ねえ 梨

ねえ 難

ねえ 撫

ねえ 又

ねえ 七

ねえ 何

ねえ 七

ねえ 細

ねえ 苗

鍋

次又浪

助辞るん同

汝

鳴

雷

駟

内侍

仲子

又神奈我良

霧

激

投矢

薺

何ト云約

又何条カ

七世

難波

猶又直

万祈奈牟

又奈牟

地震

和

生又成

半

佛

轅

長道

慰

棗

腦又名薄

古那理

斜

奈何

伊賀郡名

直衣

贈

涙

無礼

名折

直衣

直衣

直衣

直衣

直衣

直衣

直衣

直衣

直衣

直衣

四言

内

中臣

夜ト云

却

かろこと 中言 媒

かろこと 長命人 存命

かろこと 長戀 長息

かろこと 敷かみタミ 輕盈遊仙窟

かろこと 准かみタミ 夏草

かろこと 夏瘦 夏葛

かろこと 瞿麥 馴たか

かろこと 七種 名負

かろこと 藻名 海草

かろこと 同あま 魚代

かろこと 蛭蟬 鱒魚

かろこと 直入 等閑

かろこと 甲信るま 怒

かろこと 上野地名 滑

かろこと 虫蛭 櫟柴

かろこと 追難 中重

かろこと 生葉 内覧

かろこと 内宴 内覧

かろこと 内弁 直會

かろこと 南曹 鳴板

かろこと 茂 中折

かろこと 流經 投矢

かろこと 哭兒如 名謁

かろこと ナツカニ 名負

かろこと 芋閑意 荆

かろこと 歴易 漆漆

かろこと 弊衣 直物

かろこと 内堅

六二言

かろこと 坊内教 地名

かろこと 尚侍 曲侍

かろこと 堂侍

七三言

かろこと 鳴島あせ 合

八言

かうたねわとりひ 中弁
たんまのなつ 繩纒冠
衣服

かうまのたうら 七種
之室

九言

まねごと死ひと 七賢
人

十言

ちかうらうのやま万

○良部

一言

ら 良羅浪囉囉邏樂朗落
等と九浦ト

二言

らう 名 勞

らふ 蘭

三言

らう 礼紙又福玉
酒器

らひき 礼記

らうげ 勞氣
所勞ナリ

らうり 騰次

四言

らうそい 朗詠

らうごう 郎等

らうあん 詠間

らふそく 蠟燭

らふじ アイラシ
礼服 裳緩玉佩

らんがう 乱声

らふや 肩袋等具

らんたご 覽塔

らんか 乱階

五言

らいのり 雷鳥

らうがう 亂行
意

らうし 物功者
尤意

七言

らそい 野螺
野劔

○武部

一言

む 車武无謀端務霧夢

二言

む 牛馬

む 楳

む 虫

む 五風 卒多兵

む 瓜類 郁子 又
形容言宜

三言

む 昔

む 葎

らむ 畢

四十三

むらゝ 無才
 むらゝん 無心
 むらゝ 務
 むらゝ 正月
 むらゝ 舫フナ
 むらゝ 無礼
 むらゝ 迎ムカヒ
 むらゝ 咽ムカヒ
 むらゝ 四言
 むらゝ 婦
 むらゝ 向峰
 むらゝ 獸名
 むらゝ 空言
 むらゝ 國人
 むらゝ 群雲
 むらゝ 群玉
 むらゝ 五言
 むらゝ 當腹
 むらゝ 席
 むらゝ 捨
 むらゝ 無道
 むらゝ 鱧
 むらゝ 連姓
 むらゝ 向
 むらゝ 茂榮
 むらゝ 袍ムカヒ
 むらゝ 曾懸
 むらゝ 羣鳥
 むらゝ 紫
 むらゝ 向立

むらゝ 祈禱杖
 むらゝ 蒸衣
 むらゝ 鬱結
 むらゝ 離孫
 むらゝ 六言
 むらゝ 紫帶
 むらゝ 七言
 むらゝ 無憂扇
 むらゝ 喪服
 むらゝ 八言
 むらゝ 馬形
 むらゝ 障子
 むらゝ 九言
 むらゝ 紫綵
 むらゝ 平緒
 むらゝ 無文巡衣帶
 むらゝ 天子外不着之
 むらゝ 无文九龍帶

○宇部
一三言

宇汗子紆烏有雲禹羽
 諾得卯兔倦

二言

うひ 空筭

うし 大又倦

うま 白

うさ 歌

うづ 漏水廻

うへ 上又笠

うま 馬

うり 瓜

うづ 瓜

うづ 瓜

うづ 瓜

うづ 瓜

うづ 瓜

うづ 瓜

うづ 瓜

うづ 瓜

うづ 瓜

うこ 右近

うじ 蜡虫

うき 鬘華又

うき 雲珠鞍馬具

うき 氏又山城郡名

うひ 初

うぐ 又うめ諾

うめ 梅

うと 魚

うと 魚

うと 魚

うと 魚

うと 魚

うと 魚

うと 魚

うと 魚

うと 魚

うと 魚

うづ 現在

うづ 鶏

うづ 剛卯枝

うづ 鵜繩

うづ 後夫

うづ 前

うづ 陸三對海

うづ 浦曲

うづ 經網

うづ 浮

うづ 動

うづ 歌

うづ 歌

うづ 歌

うづ 歌

うづ 歌

うづ 歌

うづ 歌

うづ 歌

うづ部

うて 打葉

うづ 蹠

うづ 髻髮

うづ 頂

うづ 荊又茨

うづ 可美

うづ 浦洲

うづ 卜定

うづ 采女

うづ 誓約

うづ 許

うづ 理

うづ 産

うづ 産

うづ 産

うづ 産

うづ 産

うづ 産

うづ 産

うづ部

うづ部

うづ部

うづ部

うづ部

うづ部

うづ部

うづ部

うづ部

うづ部

うづ部

うづ部

うづ部

うづ部

うづ部

うづ部

うづ部

うづ部

うづ部

うづ部

うづ部

うたご 歌垣
うちまへ 打延
うつたへ 万部細
うぢまへ 童子
うぢまへ 後妻
うぢまへ 鞍襦
うぢまへ 馬把
うぢまへ 馬車細
うぢまへ 海路
うぢまへ 植草
うぢまへ 薄色
うぢまへ 薄青
うぢまへ 主領
うぢまへ 疑
うぢまへ 打替
うぢまへ 移
うぢまへ 埋
うぢまへ 敬

うたご 姑
うつせみ 又
うぢまへ 朝
うぢまへ 海原
うぢまへ 曲馬
うぢまへ 社衣前
うぢまへ 馬
うぢまへ 馬
うぢまへ 海幸
うぢまへ 植竹
うぢまへ 薄青

うぢまへ 離
うぢまへ 潤
うぢまへ 愛
うぢまへ 慨
うぢまへ 五言

うぢまへ 設弦
うぢまへ 轉樂
うぢまへ 打忍
うぢまへ 空貝
うぢまへ 鶉
うぢまへ 頸懸
うぢまへ 上天
うぢまへ ナイフ
うぢまへ 牛蒡
うぢまへ 體腸草
うぢまへ 心懸

うぢまへ 群統
うぢまへ 服
うぢまへ 器
うぢまへ 躑
うぢまへ 優曇華
うぢまへ 馬鬣
うぢまへ 禰
うぢまへ 上國
うぢまへ コシカキ
うぢまへ 美詞
うぢまへ 心悲
うぢまへ 薄額冠

うぢまへ 表衣
うぢまへ 位袍

う部

四上

うらん 孟蘭盆 供侍

うけたまはり 承

うをるはらう 童女 放髪

うぶあしひ 産養

うまのこ 海老

うつわら 宇津 保柱

うらひのこ 万

うまのこ 養

八言

うまのこ 雅樂

十言

うのむき 有文九韃帶

十二言

うらら 有文巡方帶

十二言

うまのひたひ 石龍芻

うはらふし 義経衝 鞍馬具

うまのこ 紀

うらもれ 桑木 末枝

うのこ 表袴

うばたのうま 戴星 馬

うたのこ 刑部 省

為部

一言

あ 章為委位威偉渭謂

あ 井居座處猪鹿豕文蘭率藍

二言

あ 水塞井堤

あ 城地名

あ 艘船著沙 不行也

三言

あがさ 蘭笠

あがひ 堰堰

あさり 朱底 農耕具

あさき 堰埭

あさら 田舎

あのと 承

あむか 礼

あがひ 居飼

あむ 院司

あむ 井戸

あむ 圍司

あむ 居坐

あけ 渭橋

あけ 琵琶名

あざり 膝行

あが 井筒

あわら 田繞

あむら 増

あむら 田中裏

あむら 位袍又表衣 上号

四言

あがし 鳥ト云

あさひ 啓

あぐり 率往

あのと丸 亥時

あつち 織復

あつち 山猪

あやう 嚴意

あやう 礼代

あむせ 院宣

五言

あまがら 蘭金剛

あまがら 阿字豆

あつち 猪魁

あつち 又あつち

あまがら 草

あまがら 牛麻草名

あまがら 居待月

あまがら 掩韻

あまがら 大夜

六言

あまがら 遺詔

あまがら 遺令

七言

あまがら 奏

あまがら 奏

〇乃部

一三言

の 音能乃廻

の 笑覧野之主松の生並之

二言

のち 後

のち 喉又長閑

のひ 延

のひ 延

のそ 延

のそ 延

三言

のがひ 野飼

のがひ 菅陵

のつち 塙

のつち 延反

のらえ 蘇

のらえ 延反

のわき 暴風

のわき 荷前

のこり 残

のこり 荷

のかり 登

のかり 呪咀

四言

のいごみ 肉刺脚指

のいごみ 賭弓

のりまじり 乘尻

のりまじり 登立

五言

のたまぐ 宣

のたまぐ 祝詞

のやどがえ 呪

のやどがえ 祝詞

のうごえ 能冠

のうごえ 祝詞

○於部

一言

於 於意隱於飲憶乙應璣

大忍

二言

あは 笑声

あは 奥

あそ 痴鈍

あし 音又乙又弟

あむ 祖母

あひ 帶

あひ 大

あも 母又面

あれ 爾又愚

あき 置又除

あぢ 落

あひ 生

あは 織

あは 老

あき 澳又沖又息

あそ 國名隱岐

あし 忍又鼠擊

あむ 祖父

あひ 又 華名

あひ 筵

あふ 白貝

あみ 臣又使主

あや 親

あき 起

あぢ 押又壓

あひ 忙怕

あは 追又負

あは 於

あは 霽

あは 於

あは 晚稻

あは 暎 短羽

あは 同

あは 齧齒 齒

あは 重生

あは 長大人

あは 弟

あは 大臣又殿

あは 棘

あは 同

あは 已

あは 首姓

あは 拍浮

あは 大黃

あは 祖父又大路

あは 條 舊具

あは 姬

あは 翁

あは 熾

あは 奥処

あは 襲覆

あは 襲衣

あは 穩上同

あは 兄弟

あは 後子

あは 乙子

あは 大空又意

あは 隣

あは 莖高

あは 瘡瘻

あは 莞又大吹

あは 蘿蔔

あは 輜車輪

あは 又大神曲木

あは 又 繆車

於部

於部

おほひ 首宿 野菜
 おまう 御座
 おのり 御許
 おのり 親喪云 入篤族
 おのり 老女
 おのり 織部
 おのり 愚
 おのり 送贈
 おのり 道
 おのり 奢
 おのり 恐
 おのり 劣
 おのり 覺
 おのり 思
 おのり 御寢
 おのり 叫
 おのり 臆
 おのり 御膳
 おのり 面
 おのり 凡
 おのり 指
 おのり 我等
 おのり 食物云
 おのり 後
 おのり 興
 おのり 押
 おのり 獲
 おのり 命
 おのり 怖威
 おのり 及
 おのり 泳
 おのり 又

おのり 大ヤウ
 おのり 意
 おのり 於期菜
 おのり 詞
 おのり 輝爨
 おのり 阿叔
 おのり 姉婦
 おのり 喧響
 おのり 檻
 おのり 協
 おのり 擬
 おのり 華具
 おのり 鬢
 おのり 公

四言

おのり 老著
 おのり 墓
 おのり 玄麥草之
 おのり 又
 おのり 稻
 おのり 弟
 おのり 領
 おのり 各
 おのり 負箭
 おのり 鞞
 おのり 佩
 おのり 琴
 おのり 車前草之
 おのり 大蒜

あつね 大船

あつら 愚入疎

あつらみ 黄精草

あつらち 茶草

あつかね 洪鐘

あつらき 大御酒

あつらば 虎子俗云オカシ

あつらふ 大座

あつられ 髪ススツツケル云

あつらま 御體

あつらお 從祖母

あつらと 鶴

あつらろ 麋

あつらる 狼

あつらぶ 蟻

あつらら 薙

あつらほ 虎子屎器

あつら 欣感

あつらち 大劔

あつらこ 大君

あつら 社

あつらだら 食菜菓木

あつらむと 車前草

あつらせり 大芥草

あつらふく 苞苴

あつらご 椰

あつらご 葬具

あつらご 凡ト同シ

あつらご 下ト通云

あつらご 意

あつらご 泥土

あつらご 曾祖母

あつらご 嫂婦

あつらご 惘然

あつらご 恍惚

あつらご 嘸又 蟻虫

あつら 面持 奈キ

あつら 面形

あつら 鞆頭 馬臭

あつら オナキ意

あつら 妖言

あつら 愚者

あつら 疎

あつら 鬼間

あつら 思詔

あつら 面影

あつら 澤海 水草

あつら 重々キ

あつら オナキ意

あつら 綺

あつら 愚ナル意

あつら 冠ノ綫 或老懸

あつら 大口

あつら 思叙

あつら 補

あつら 起行

あつら 起行

あつら 起行

あつら 起行

あつら 起行

あつら 起行

あつら 起行

あつら 除

あつら 除

あつら 除

あつら 除

あつら 除

あつら 除

あつら 除

あつら 除

五言

かいり

老シ

むきまき

白頭公

あきろまき

願字ノ

かくゆじ

俗ト同シ

あてごめ

榎ノ

あいらみ

小児ヲ包ム

あまぐさ

几

あまふ

坤拂

あがらき

押開

あむそ

押靡

あふせそ

押伏

あてはる

押不聴

あまごらう

護田島

あそらま

鷲

あたらう

音高

あふらひ

追儼

あのれゆえ

已故

あのみ

自

あのがま

面ニ

あひだる

生立

あひふき

如帶

あびまは

腰左右

あひひし

無召氣

あわがわ

虚内地

あわくぢ

曾祖父

あわわが

大堰川

あわびま

大和

あわわび

扱

あわらう

人民

あわしる

溟渤

あはぬひ

蝗

あわしる

大御神

あわたく

大工

あわむ

大室屋

あなみ

大御門

あなかり

劍美業

あひらね

思不堪

あひらひ

思戀

あひそあ

思始

あひさ

思草

あふわ

面柔

あひり

念然作色

あふそあ

思

あひり

可憐

あひら

万念皆

あひり

色

あひがれ

万面隠

あひわ

万面忘

あひがら

面替

あひわ

冒然

あひら

面白

あひら

錯

あひつだ

織次

あひら

愚

あひら

櫓

あひら

愚

あひら

御元服

あひら

大舎入

あひら

息嘯風

あひら

符

あひら

万巻鐘

あひら

續断

あひら

礼時

あひら

草

あひら

磯取

あひら

帯解替

あひら

豊島

あひら

帯解替

あ部

五十二

あひねり 隨分
 あひとさき 大殿油
 あひあまのち 大穴所
 あひみだるさ 茸唐子
 あひめり 馳射
 あひひがし 思苦
 あひはくそ 百思子
 あひひみれ 万思乱
 あぶつとち 御佛
 あんたたら 人民
 あんかあち 九河内感
 あわぢあぢ 蝶蛸
 あわつら 樹影他
 あひあつら 草芽
 あひあや 思悲
 あひたふさ 馬能
 あひとさき 侍壁

七言

あひあつら 老而
 あひあつら 紀
 あひあつら 己が
 あひあつら 大殿
 あひあつら 大炊
 あひあつら 面不
 あひあつら 名不絶
 あひあつら 万真津
 あひあつら 白浪
 あひあつら 紀
 あひあつら 難立
 あひあつら 族父
 あひあつら 大袈衣
 あひあつら 功念食
 あひあつら 置物
 あひあつら 厨子

八言

あひあつら 大臣
 あひあつら 大和
 あひあつら 地名
 あひあつら 侍従
 あひあつら 御月
 あひあつら 奏
 あひあつら 大舎
 あひあつら 大辨
 あひあつら 陰陽
 あひあつら 寮
 あひあつら 御粧
 あひあつら 物所
 あひあつら 置物
 あひあつら 机

九言

あひあつら 大舎
 あひあつら 正親司
 あひあつら 大膳職
 あひあつら 待從局

十一言

あひあつら 太宰府
 あひあつら 大納言

十二言

あひあつら 太政官

十四言

あひあつら 太政大臣

久部

あひ部

五三

音久玖九楯句約君苦空宮矩俱
區衢孔丘

訓来々々口國開

音具愚寓隅遇求郡真供娛

二三言

くき油

く酒

く樟

く糞

くつ復又沓

く小國

くハ杖

くマ隈

名 國柘

活 咳

悔

三言

くハ金

くハ鵠

くぎ釘

くハ鐵又孔子

くむ葛

くた苗

く骨

く毛 兼又鐵
又發語

くハ頸又首

くも雲

くハ靴

くみ 抱

くハ崩

くハ區訶瓮

くハ籠

くハ万草葉

くハ櫛笥

くハ鉞農耕具

くハ令積

くハ百濟

くハ戀

くハ國中

くハ陸

くハ水鏡

くハ隱所
又兼

くハ天雲

くハ位

くハ冠者

名 口宜

課試

くハ登

くハ氣

くハ崩

くハ劍

くハ聲

くハ藥

くハ萬衣服科
又夜更下

くハ鯨

くハ苦惱

くハ壁

くハ蠶

くハ株

くハ隱度

くハ海月

くハ黑酒

くハ烏羊

名 公文

くハ絞

くハ下

くハ下

くハ下

くハ

語品

くろく 食 狂
くろく 食 狂
くろく 食 狂
くろく 食 狂
くろく 食 狂

四言

くがたち 探湯
くがたち 探湯
くがたち 探湯
くがたち 探湯
くがたち 探湯

くむら 草陰
くむら 草陰
くむら 草陰
くむら 草陰
くむら 草陰

くむら 葛原
くむら 葛原
くむら 葛原
くむら 葛原
くむら 葛原

くむら 腐鶏
くむら 腐鶏
くむら 腐鶏
くむら 腐鶏
くむら 腐鶏

くむら 口不調
くむら 口不調
くむら 口不調
くむら 口不調
くむら 口不調

くむら 地形
くむら 地形
くむら 地形
くむら 地形
くむら 地形

くむら 頸著
くむら 頸著
くむら 頸著
くむら 頸著
くむら 頸著

くむら 垣越
くむら 垣越
くむら 垣越
くむら 垣越
くむら 垣越

くむら 熊膽
くむら 熊膽
くむら 熊膽
くむら 熊膽
くむら 熊膽

くむら 組垣
くむら 組垣
くむら 組垣
くむら 組垣
くむら 組垣

くむら 雲土
くむら 雲土
くむら 雲土
くむら 雲土
くむら 雲土

くむら 居
くむら 居
くむら 居
くむら 居
くむら 居

くむら 蔵人
くむら 蔵人
くむら 蔵人
くむら 蔵人
くむら 蔵人

くむら 重
くむら 重
くむら 重
くむら 重
くむら 重

くむら 黒髪
くむら 黒髪
くむら 黒髪
くむら 黒髪
くむら 黒髪

くむら 黒馬
くむら 黒馬
くむら 黒馬
くむら 黒馬
くむら 黒馬

くむら 果報
くむら 果報
くむら 果報
くむら 果報
くむら 果報

くむら 源氏
くむら 源氏
くむら 源氏
くむら 源氏
くむら 源氏

くむら 藥童子
くむら 藥童子
くむら 藥童子
くむら 藥童子
くむら 藥童子

くむら 類
くむら 類
くむら 類
くむら 類
くむら 類

くむら 野猪
くむら 野猪
くむら 野猪
くむら 野猪
くむら 野猪

くむら 草手折
くむら 草手折
くむら 草手折
くむら 草手折
くむら 草手折

くむら 奇魂
くむら 奇魂
くむら 奇魂
くむら 奇魂
くむら 奇魂

くむら 奇眞玉
くむら 奇眞玉
くむら 奇眞玉
くむら 奇眞玉
くむら 奇眞玉

くむら 細子草
くむら 細子草
くむら 細子草
くむら 細子草
くむら 細子草

くむら 万口
くむら 万口
くむら 万口
くむら 万口
くむら 万口

くむら 吾戀
くむら 吾戀
くむら 吾戀
くむら 吾戀
くむら 吾戀

くむら 兒
くむら 兒
くむら 兒
くむら 兒
くむら 兒

くむら 鑢虫
くむら 鑢虫
くむら 鑢虫
くむら 鑢虫
くむら 鑢虫

くむら 口痰
くむら 口痰
くむら 口痰
くむら 口痰
くむら 口痰

くむら 小角
くむら 小角
くむら 小角
くむら 小角
くむら 小角

くむら 万笛音
くむら 万笛音
くむら 万笛音
くむら 万笛音
くむら 万笛音

くむら 藥獵
くむら 藥獵
くむら 藥獵
くむら 藥獵
くむら 藥獵

くむら 關草
くむら 關草
くむら 關草
くむら 關草
くむら 關草

くむら 五言
くむら 五言
くむら 五言
くむら 五言
くむら 五言

くむら 餅
くむら 餅
くむら 餅
くむら 餅
くむら 餅

くむら 企
くむら 企
くむら 企
くむら 企
くむら 企

くむら 海
くむら 海
くむら 海
くむら 海
くむら 海

くむら 五言
くむら 五言
くむら 五言
くむら 五言
くむら 五言

くむら 口痰
くむら 口痰
くむら 口痰
くむら 口痰
くむら 口痰

くふまじ 鳧國
 くまつら 馬鞭
 くぬたう 雲起
 くたね 寄置
 くさね 栗刺
 くれのき 興蘇
 くまき 眷属
 くさき 官掌
 くさき 淮佛
 くさき 勤孟
 くさき 草喰
 くさき 萬國都
 くさき 車榻
 くさき 月令
 くさき 北巴
 くさき 玄上

くさき 薰衣
 くさき 雲離
 くさき 雲隱
 くさき 万絡反
 くさき 万辛苦
 くさき 腰鼓
 くさき 花族
 くさき 元三
 くさき 管國
 くさき 日向地名
 くさき 國盡
 くさき 劍名
 くさき 草
 くさき 色
 くさき 黄檀
 くさき 漆

六言

七言

くさき 萬
 くれのき 董
 くれのき 鐵唐
 くれのき 草
 くれのき 黒漆
 くれのき 大刀
 くれのき 鉤名
 くれのき 紅打衣
 くれのき 紅打衣

くさき 昭蝶
 くれのき 髮散
 くれのき 烏皮
 くれのき 杵
 くれのき 窠
 くれのき 元日
 くれのき 宴

九言

八言

十二言

也部

一言

や 夜也耶椰場野歟移養
 屋八矢彌

二言

やく 易
 やた 八咫
 やど 宿
 やへ 八重
 やそ 八十
 やり 八頭
 やる 梁
 やす 八重

くや部

やも 八方
やけ 驛家

三言

やひも 双
やひき 揚器

やひら 社
やひら 鏝

やひら 奴
やひら 答

やひら 八矛
やひら 山邊

やひら 病
やひら 鰻夫

やひら 俗
やひら 云カ如シ

やひら 雇
やひら 雇

やひら 耻
やひら 耻

やひら 奴
やひら 奴

やゝ 差
やせやま 疳

やゝ 灸
やゝ 八方

やゝ 八入
やゝ 安

やゝ 柳
やゝ 八幡

やゝ 山田
やゝ 山道

やゝ 寡婦
やゝ 三月

やゝ 休
やゝ 休

やゝ 逐
やゝ 逐

やゝ 燻火田
やゝ 燻火田

やいぢり 編丹
やいぢり 漸

やいぢり 上堅
やいぢり 焼石

やいぢり 息
やいぢり 八十言

やいぢり 籠
やいぢり 八重垣

やいぢり 山里
やいぢり 鑞

やいぢり 鑞
やいぢり 鑞

やいぢり 谷響
やいぢり 山島

やいぢり 姓
やいぢり 山幸

やいぢり 山故
やいぢり 山裏

やいぢり 手負猪
やいぢり 和

やいぢり 串練
やいぢり ヤカ上ニハユル

やいぢり 焼木刀
やいぢり 玄孫

やいぢり 八十國
やいぢり 八子種

やいぢり 藪原
やいぢり 山見川

やいぢり 山人
やいぢり 山祇

やいぢり 山官
やいぢり 山縣

やいぢり 欽冬
やいぢり 山下

やいぢり 山峽
やいぢり 黄精

やいぢり 養
やいぢり 養

やいぢり 養
やいぢり 養

五言

やうきんひ 八日

やまごふ 八島国

やそびらう 八十平

やんくさ 黄昏

やまあし 山下風

やまざくら 山櫻

六言

やそとのを 八十伴

やまひらこ 巴戦天

やまひらこ 山澤人

七言

やちほいぬみ 神名

八言

やんもろいも 紀

十一言

やまのつらみ 八峯

やまのつらみ 八峯

○未部

やとらり 八尺島

やまのかき 天上橋

やまのいさ 楊官

やまのたみ 山高

やまのつら 山蔓草

やまのらみ 山峽

やまのらみ 山峽

やりのこけ 屋遊

やまのつらみ 山櫻

やまのつらみ 山櫻

やまのつらみ 山櫻

やまのつらみ 山櫻

やまのつらみ 山櫻

やまのつらみ 山櫻

やまのつらみ 山櫻

一言

ま 麻摩末萬満磨磨麻魔末

信真間

二言

まの 烏牛

まさ 故

また 又

また 諸半

また 弊又賄賂

また 真帆

また 真帆

また 真帆

また 真帆

また 真帆

また 真帆

また 真帆

また 真帆

また 真帆

また 真帆

ま部

まの 猛

まさ 真麻

また 先

また 迄

また 前

また 麻呂自稱

また 麻呂自稱

また 麻呂自稱

また 麻呂自稱

また 麻呂自稱

また 麻呂自稱

また 麻呂自稱

また 麻呂自稱

また 麻呂自稱

また 麻呂自稱

ま部

五八

まろほ 直赤王
 またま 真玉
 まろく 食
 まろや 真遠
 まろひ 未寐之義
 まろる 宇ヨメニ云
 まろく 参来
 まろく 諸
 まろり 曲
 まろれ 糸
 まろい 煙
 まろり 回
 まろひ 迷紙
 まろし 申
 まろく 四言
 まかどや 矢名
 まろく 真悲
 まろく 蟻
 まろく 真神
 まろし 駱
 まろる 圓坐
 まろく 間遠
 まろく 眼皮
 まろく 檀
 まろく 儲又設
 まろく 四能
 まろく 躰又給
 まろく 交
 まろく 感
 まろく 視
 まろく 参
 まろく 全
 まろく 目赫王
 まろく 真細
 まろく 真幸

まろの 盞
 まろく 大夫
 まろぼろ 松原
 まろく 眼皮
 まろく 俎
 まろく 隨意
 まろく 前戸
 まろく 黛
 まろく 真小菰
 まろく 枕火喪
 まろく 禁厭
 まろく 音
 まろろひ 隨須
 まろく 五言
 まろのかり 昇殿
 まろく 真僻葛
 まろく 松變
 まろく 司格
 まろく 咒業
 まろく 待難
 まろく 眼
 まろく 小砂道
 まろく 脚
 まろく 脇
 まろく 守り
 まろく 客
 まろく 舞姫
 まろく 賄
 まろく 暗
 まろく 緑
 まろく 拱
 まろく 枕太刀
 まろく 真澄鏡
 まろく 奉出
 まろく 鳥名

まろ部

まろ部

まき(名) 孫庇

まきづみ 真手結

六二言

まき(名) 勇士

まき(名) 班衣

まき(名) 雲冠

まき(名) 万葉集

まき(名) 大夫君

まき(名) 任請

七三言

まき(名) 十才

まき(名) 時増

八三言

まき(名) 常宗

まき(名) 時繪

九三言

まき(名) 万

まき(名) 政始

まき(名) 万

まき(名) 政始

まき(名) 万

まき(名) 政始

まき(名) 万

まき(名) 政始

十三言

まき(名) 万

まき(名) 政始

まき(名) 万

まき(名) 政始

まき(名) 万

まき(名) 政始

まき(名) 万

まき(名) 政始

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

まき(名) 万

け(部)

六十一

け(音) 氣祁計从家化奚雞谿迦價誓

け(音) 夏解下牙号偈空擬礪雷凱愷

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

け(音) 雅慨

舟啓開階戒該潔既結盖

毛筭異日

夏解下牙号偈空擬礪雷凱愷

雅慨

雅慨

雅慨

雅慨

雅慨

雅慨

雅慨

雅慨

雅慨

雅慨

雅慨

雅慨

雅慨

雅慨

雅慨

雅慨

雅慨

雅慨

雅慨

雅慨

雅慨

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

今又秋布

陸奥地名

あへ 不破
あへ 蓋
あへ 吹又揮

あへ 不幸
あへ 吹飯
あへ 濱名

あへ 多
あへ 万出
あへ 粉熱

あへ 菓子名
あへ 舞踏
あへ 大馬

あへ 不調
あへ 能登郡名
あへ 鳳至

あへ 冬木
あへ 文夾
あへ 二間

あへ 文殿
あへ 四言
あへ 文殿

あへ 舞妓
あへ 敷奏
あへ 伏

あへ 草
あへ 不孝
あへ 卧猪

あへ 二人
あへ 蒲合草
あへ 文杖

あへ 不能
あへ 麓
あへ 不用

あへ 敷政
あへ 輔代
あへ 輔代

あへ 吹鳴
あへ 龍
あへ 龍

あへ 兩方
あへ 船人
あへ 船棚

あへ 船橋
あへ 志
あへ 志

あへ 振延
あへ 觸
あへ 觸

あへ 復任
あへ 踏懸
あへ 踏懸

あへ 兩股上
あへ 環
あへ 環

あへ 二日程
あへ 苦船
あへ 苦船

あへ 舟
あへ 舟
あへ 舟

あへ 不破
あへ 蓋
あへ 吹又揮

あへ 不幸
あへ 吹飯
あへ 濱名

あへ 多
あへ 万出
あへ 粉熱

あへ 菓子名
あへ 舞踏
あへ 大馬

あへ 不調
あへ 能登郡名
あへ 鳳至

あへ 冬木
あへ 文夾
あへ 二間

あへ 文殿
あへ 四言
あへ 文殿

あへ 舞妓
あへ 敷奏
あへ 伏

あへ 草
あへ 不孝
あへ 卧猪

あへ 二人
あへ 蒲合草
あへ 文杖

あへ 不能
あへ 麓
あへ 不用

あへ 敷政
あへ 輔代
あへ 輔代

あへ 吹鳴
あへ 龍
あへ 龍

あへ 兩方
あへ 船人
あへ 船棚

あへ 船橋
あへ 志
あへ 志

あへ 振延
あへ 觸
あへ 觸

あへ 復任
あへ 踏懸
あへ 踏懸

あへ 兩股上
あへ 環
あへ 環

あへ 二日程
あへ 苦船
あへ 苦船

あへ 舟
あへ 舟
あへ 舟

あきつらぬ 書案
あきとほろ 踏通
あきのとこ 笛笠
あきのやう 文杖
あきのみたま 劍名

六言

あせんやまう 浮線
あせんのこ 冠武礼

七言

ふんごんそ 不堪
ふんごんそ 田奏

あつろのせんたい 二色襦代
あつろのせんたい 船彦
あつろのせんたい 夕夕上讀

古部

一言

あ 古胡故許高去已枯姑居固
あ 孤庫巨首渠舉虛據興願照活

あ 籠粉兒子木來童

あ 暮其長誤五吾語後疑基期
あ 馭虞御

二言

あも 助解カリ
あも 現とる
あも 結解ひせれぬれ
あも 現とる
あも 結解ひせれぬれ

あひ 鯉又鱈又鱈
あひ 又鱈瘠

あひ 鵠又甲

あま 高麗

あま 是也

あゆ 後以間

あゆ 子等

あれ 是又此

あれ 頃

あわ 木居
あわ 鷹云

あわ 聲

あは 冠巾子

あは 小屋

あひ ます
あひ ます
あひ ます

あひ 龍
あひ 龍
あひ 龍

あえ 越又肥

あえ 凝

三言

あそふ 五葉
あそふ 松云

あそふ 春蚕

あらい 五戒

あらい 幾許又

あくと 木鎌

あくと 瘵肉

ありの 九

ありの 心

あふ 於是

あふ 露霖

あまの 小猿

あまの 越道

あまの 甌

あまの 梢

あせぬ 願意
あせぬ 志

あせぬ 濃漆

あだち 木立

あだち 木垂

あぶら	御道	あぶら	言出
あぶら	鮎魚	あぶら	鯉角中
あぶら	木積芥	あぶら	特牛
あぶら	筍柱	あぶら	言葉
あぶら	今年	あぶら	蓋時
あぶら	子等	あぶら	胡蝶
あぶら	前妻	あぶら	小庭
あぶら	近衛	あぶら	泥
あぶら	郡	あぶら	温松
あぶら	白飲	あぶら	菜類
あぶら	求世	あぶら	樹村
あぶら	兎故	あぶら	小枝
あぶら	御侍子	あぶら	今夜
あぶら	御幸	あぶら	炬火喪
あぶら	御襖	あぶら	固關
あぶら	御産	あぶら	小袖大袖小袖
あぶら	元子	あぶら	御殿清涼
あぶら	胡瓶	あぶら	殿又中殿
		あぶら	後院

あぶら	田	あぶら	李指
あぶら	拳	あぶら	五經
あぶら	氷	あぶら	九重
あぶら	懲	あぶら	内裏
あぶら	殺	あぶら	万巻
あぶら	強	あぶら	越不得
あぶら	四言	あぶら	紀念
あぶら	臥	あぶら	昨夜
あぶら	幾許	あぶら	此方
あぶら	心利	あぶら	絃
あぶら	腰折	あぶら	言告
あぶら	兄公	あぶら	言立
あぶら	夫兄弟	あぶら	事瑛
あぶら	木高		
あぶら	言痛		
あぶら	言語		
あぶら	言傳		
あぶら	琴頭		

こころみ 琴引
 あのかれ 木間
 あまのい 硬飯
 あわらき 蜻蛉
 あねとこ 戀
 あまうど 高麗人
 とりのつ 隠水
 あるや 衣
 あをたの 紅梅
 まあまの 小葵
 まうぜん 空蓋
 まさのち 濃色
 あろを 心葉
 おろい 五紙礼
 とぢり 小除目
 こぢま 小直衣
 あむらう 軒廊
 あらう 悉
 あのち 祭
 あひこ 葱草
 あいさ 咳嗽
 あまふ 木枕
 あんぎ 紺青
 ありま 不懲
 ありた 声高
 あまの 小安殿
 あうま 視告朝
 あうそ 視字
 あくが 薨奏
 あさの 黒服
 あまやう 御齋會
 あとね 胡床
 あめま 小舍人
 あらわ 籠様
 あらわ 頃
 あらわ 頃

五言

あまのち 漕隠
 あろをえ 心意
 あらうとめ 心映
 あらうとめ 女公
 あとやび 夫姉妹
 あのてき 秋照
 あまがさ 若反
 あめりこひ 隠戀
 あまのち 教
 あくのあひ 玉帯
 こたのえ 小臺盤
 あやうま 小朝拜
 あらうとめ 後涼殿
 あらうとめ 児手拍
 あらうとめ 漕隠
 あらうとめ 心意
 あらうとめ 女公
 あらうとめ 夫姉妹
 あらうとめ 秋照
 あらうとめ 若反
 あらうとめ 隠戀
 あらうとめ 教
 あらうとめ 玉帯
 あらうとめ 小臺盤
 あらうとめ 小朝拜
 あらうとめ 後涼殿
 あらうとめ 児手拍
 あらうとめ 漕隠
 あらうとめ 心意
 あらうとめ 女公
 あらうとめ 夫姉妹
 あらうとめ 秋照
 あらうとめ 若反
 あらうとめ 隠戀
 あらうとめ 教
 あらうとめ 玉帯
 あらうとめ 小臺盤
 あらうとめ 小朝拜
 あらうとめ 後涼殿
 あらうとめ 児手拍

六言

えびがし 裏衣香
えんどう 筵道
えのめや 得物天
えんのご 冥坐

五言

えんごう 苦
えびくろ 紫書
えんごう 龍膽
えんごう 垣下

六言

えんごう 驛路
えんごう 尊穩
えんごう 近江
えんごう 變管部

天部

一言

て 音 巨天帝低庭諦堤堤弟底
て 音 傳殿代題田泥淫淫耐
て 音 傳殿代題田泥淫淫耐

てこ 女通称
てり 寺
てり 出居

三言

てこま 手兒名
てたま 手玉
てつり 者字ヲ
てんみ 斬
てんみ 調度
てんみ 殿下

四言

てつらう 朝咲
てつから 手勞
てつさび 手進
てつら 調布

てんごう 照月
てんごう 手番
てんごう 傳奏

五言

てんごう 懸
てんごう 調度
てんごう 懸
てんごう 懸

てむる 敬上

六言

下はなや 長屋

○安部

一言

阿安柄執惡

吾我余

二言

あひ 對聲

あが 吾

あさ 我君

あさ 朝

あせ 明日

あせ 我兄又汗

あち 鳥又音

あし 跡又足音

あみ 又

あし 粟又淡又

あま 天又海士

あう 垢又水梵語

あき 秋

あじ 網子又我子

あし 蘆又脚又惡

あむ 万安受朋岸

あだ 仇

あぢ 鱒又味

あど 何又云同シ

あに 豈又兄

あく 饗又敢

あゝ 網又留島

あえ 天又雨

あら 荒

あゝ 沫

あを 青

あえ 又

あえ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゆ 東

あり 蟻

あゝ 藍

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あゝ 又

あどら 簀 馬酔木 價 新万出 青蓋以去 形容言 東草 鴈子鳥 足音 粟田 網引 葵 扇 鸚鵡 油 不堪
あどろ 細代 借 木名 萬三 篤疾 小豆 吾妻 案内 何怜 憶 同 棟 和 不堅

あまろ 天路 編目 脚帶 頸露 霰 在尾 荒海 襖子 磁罏 明 遊 興 合 溢 俗同 洗
あまろ 雨夜 感動言 嵐 正殿 主 沫渚 蔓菁 青瓷天子 柳食玉器 班 當 預 喘息 荒 荒

あつこく あつこく 歩行
あつこ あつこ 歩行
あつこ あつこ 歩行

四三

あひる あひる 無變
あひる あひる 無變

あつと あつと 曉
あつと あつと 曉

あかだま あかだま 赤壁
あかだま あかだま 赤壁

あきつ あきつ 秋著
あきつ あきつ 秋著

あきつ あきつ 秋津羽
あきつ あきつ 秋津羽

あくら あくら 糞堆
あくら あくら 糞堆

あさぐ あさぐ 朝狩
あさぐ あさぐ 朝狩

あさむ あさむ 朝霜
あさむ あさむ 朝霜

あさむ あさむ 朝朝
あさむ あさむ 朝朝

あさぐ あさぐ 浅茅生
あさぐ あさぐ 浅茅生

あがも あがも 鳥名
あがも あがも 鳥名

あま あま 跛
あま あま 跛

あま あま 同
あま あま 同

あま あま 四阿
あま あま 四阿

あま あま 罪科
あま あま 罪科

あま あま 麻柱
あま あま 麻柱

あま あま 俗足代
あま あま 俗足代

あくら あくら 明
あくら あくら 明

あか あか 赤駒
あか あか 赤駒

あか あか 紅
あか あか 紅

あさ あさ 清言
あさ あさ 清言

あさ あさ ア
あさ あさ ア

あさ あさ 朝
あさ あさ 朝

あさ あさ 朝露
あさ あさ 朝露

あさ あさ 糾
あさ あさ 糾

あさ あさ 牽牛花
あさ あさ 牽牛花

あさ あさ 葦蟹
あさ あさ 葦蟹

あさ あさ 葦牙
あさ あさ 葦牙

あさ あさ 辰糸
あさ あさ 辰糸

あさ あさ 厚肥
あさ あさ 厚肥

あさ あさ 紫陽花
あさ あさ 紫陽花

あさ あさ 衣
あさ あさ 衣

あさ あさ 澁
あさ あさ 澁

あさ あさ 淡
あさ あさ 淡

あさ あさ ヤ
あさ あさ ヤ

あは あは 咲放
あは あは 咲放

あは あは 等閑
あは あは 等閑

あは あは 妯娌
あは あは 妯娌

あは あは 相老
あは あは 相老

あは あは 相坂
あは あは 相坂

あは あは 壑
あは あは 壑

あは あは 天雲
あは あは 天雲

あは あは 雨雲
あは あは 雨雲

あは あは 天露
あは あは 天露

あは あは 雨露
あは あは 雨露

あは あは 天霽
あは あは 天霽

あは あは 千歳薬
あは あは 千歳薬

あは あは 万京久
あは あは 万京久

あは あは 過
あは あは 過

あは あは 荒熊
あは あは 荒熊

あは あは 又
あは あは 又

あは あは 荒雄
あは あは 荒雄

あは あは 荒沙
あは あは 荒沙

あは あは 或
あは あは 或

あは あは 白鹽
あは あは 白鹽

あまのく 水泳立
あまをのり 陟嶺
あまをのり 青雲
あまをのり 黄驄馬
あまをのり 嶼鈴
あまをのり 竹刀
あまをのり 赤紐
あまをのり 安主
あまをのり 青摺
あまをのり 荒垣
あまをのり 赤色
あまをのり 浅履
あまをのり 山榴
あまをのり 朱鳥
あまをのり 秋變

あまをのり 明神
あまをのり 朝月夜
あまをのり 麻袋
あまをのり 浅茅原
あまをのり 朝閑音
あまをのり 朝
あまをのり 手カフ
あまをのり 駒馬
あまをのり 物ヲ推量
あまをのり 詞也
あまをのり 遊絲
あまをのり 疔病
あまをのり 蒸被
あまをのり 跡処
あまをのり 淡々
あまをのり 了其意
あまをのり 万相佐和
あまをのり 臙
あまをのり 一歳茶
あまをのり 天翔

五言

あまがは 秋柏
あまがは 秋津島
あまがは 朝覆
あまがは 麻衣
あまがは 船ヲ朝出
あまがは 朝不空
あまがは 朝起時
あまがは 鯉
あまがは 貴人ノ為
あまがは 万遊野女
あまがは 茜揚
あまがは 無味氣
あまがは 秤子
あまがは 玳瑁
あまがは 同上
あまがは 葦干
あまがは 海入小舟
あまがは 雨隠

あまがは 青雲
あまがは 黄驄馬
あまがは 嶼鈴
あまがは 竹刀
あまがは 赤紐
あまがは 安主
あまがは 青摺
あまがは 荒垣
あまがは 赤色
あまがは 浅履
あまがは 山榴
あまがは 朱鳥
あまがは 秋變

あまがは 明神
あまがは 朝月夜
あまがは 麻袋
あまがは 浅茅原
あまがは 朝閑音
あまがは 朝
あまがは 手カフ
あまがは 駒馬
あまがは 物ヲ推量
あまがは 詞也
あまがは 遊絲
あまがは 疔病
あまがは 蒸被
あまがは 跡処
あまがは 淡々
あまがは 了其意
あまがは 万相佐和
あまがは 臙
あまがは 一歳茶
あまがは 天翔

あまのこゝろ 天二高
進三三

あまのこゝろ 菅蒲

あつたし 有之

あれまむ 万生当坐

あまがへる 土鴨

あつたし 厚額冠

あつたし 任例

あつたし 朝咲也
記見三

あつたし 秋方向

あつたし 蛸蟹

あつたし 袂

あつたし 万阿陪

あつたし 橋

あつたし 滄溟

あつたし 東堅

あつたし 子

あまのこゝろ 銀漢

あつたし 鮎走

あつたし 難有

あつたし 惶急

あつたし 朝干飯

あつたし 厚額冠

あつたし 論

あつたし 在通

あつたし 難行

あつたし 頼

あつたし カ

あつたし 土通草

あつたし アトニト

あつたし トスレカン

あつたし スルモリ

あつたし 蒼生

あつたし 荒手結

あつたし 明通

あつたし 袂

あつたし 天吉音

あつたし 石

あつたし 赤漆香

あつたし 喪服

八言

あつたし 難波

あつたし 相草

あつたし 祭

九言

あつたし 荒海

あつたし 障子

十言

あつたし 青山ノ垣、如、廻、り

十一言

あつたし 石

あつたし 石

あつたし 石

十二言

あつたし 石

あつたし 石

左部

一三言

左佐砂差瑤磋沙婆紗散射依
社者草舍積紫霜蛇祥讚

箭少秋様
謝坐座藏邪袂裝奢

二言

又さ
草書ラ云

坂又尺又秋迦

崎又幸

源氏又か
又沙沐

魚ヲ取ル
枝

紀古名又進

紀佐渡ヲ靴

山百合ヲ云

刺

妻

才

万已之心

幸

里

澤又多

副

竿

咲

果

叙子

薔薇

草蒲

上手

小枝

酒屋

境

麝香

真務

鳥糞
俗サイト云

万指羽式管

假殿

幸男ノ毛

月水

鱒

形容言

撰
世辰具

古子左礼婆

列衣手
キヌノ小キナラ云

唱歌

冊子

障子又
精進

曹子

神樹

盛

慶如齒

幸

小竹葉

米螺子

盃ノ類

五月

真寐処

五月蠅

清明

早百合

万春佐良婆
秋

三言

三言

名

前火 夜

三會

下

叫

誘

障

障

賢

後

障

障

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

名

雜詠

榮

放

探

支

定

悟

宣

曝

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

後

賢

名

精進

松

明

同

最

果

戲

射

催

馬

樂

象

眼

酒

堂

人

逆

羊

三

枝

笑

散

島

守

真

衣

小

浪

鉦

子

類

真

遠

爽

真

走

雜

役

佐

保

川

猿

樂

更

名

更

佐

保

姬

鑄

鋤

類

黃

菜

類

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

名

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

更

物音	物音	早蕨
物音	同上	同上
棹取	棹指	棹指
橋	橋	橋
小牡鹿	草墊	草墊
草鞋	指貫	指貫
侍	棹回	棹回
三公	三席	三席
左左	三席	三席
誦呪	轉	轉
侍	饒	饒
秋渡	酒宴	酒宴
清意	寂莫	寂莫
葦	酒宴	酒宴
莊官又	酒宴	酒宴
壽	酒宴	酒宴

幸魂	浪穂
爆竹	柝劍
櫻花	無障
細萩	小浪
細石	高草樹
和語	里遠
里近	紅色
五味	百合花
蔓類	去彼年
道祖	三閑
松籬	刺隱
喪場殿	野名
澤蘭	騾騎
投梭	騾騎
同	騾騎
七三三	騾騎
獲子	騾騎
七三三	騾騎
七三三	騾騎

名 舟のあひ 舟舟

八言

舟のあひのさかぬ 舟舟

舟のあひのさかぬ 舟舟

舟のあひのさかぬ 舟舟

十言

舟のあひのさかぬ 舟舟

十一言

舟のあひのさかぬ 舟舟

幾部

一言

幾貴紀伎古岐反記和出寄寄綺

騎既葉巾鬼祈祇機其已寄寄妓

城木樹寸割刻求梓著

藝疑擬宜義儀蟻

二言

岸 疾

雉

疾

喜撰

絹 縹

縹

縹 泰又君

霧

縹 泰又君

消

縹 泰又君

三言

縹 泰又君

雜

縹 泰又君

万來世波

縹 泰又君

堅鹽

縹 泰又君

孤

縹 泰又君

甲

縹 泰又君

極

縹 泰又君

万黄色

縹 泰又君

清

縹 泰又君

箕象

縹 泰又君

黄端

縹 泰又君

針

縹 泰又君

嫌

縹 泰又君

嫌

四言

幾部

一七〇 附嘉
 一七一 義
 一七二 鐵井
 一七三 砧
 一七四 極理
 一七五 黄胡黎
 一七六 給料
 一七七 議奏
 一七八 織
 一七九 桔梗
 一八〇 聞召
 一八一 蟋蟀
 一八二 杏葉
 一八三 鞍馬具
 一八四 行幸
 一八五 義所
 一八六 昨夜
 一八七 桔梗
 一八八 蓋
 一八九 來離
 一九〇 清水
 一九一 鑽髮
 一九二 及第
 一九三 几帳
 一九四 帳
 一九五 吉祥
 一九六 藥機
 一九七 鏡臺
 一九八 淨
 一九九 輕服
 二〇〇 行啓

六三〇

六三〇 涯宦
 六三一 杵築
 六三二 宮
 六三三 金襴袋
 六三四 五冠
 六三五 象牙製
 六三六 建磨
 六三七 渡立
 六三八 伴天
 六三九 古
 六四〇 著靴
 六四一 玉
 六四二 擬階
 六四三 奏
 六四四 銀魚袋
 六四五 衣香
 六四六 吉書
 六四七 奏

由部

一三三 由游遊史瘦愈踰用踰
 一三四 弓湯

一三五 齊忌又雪
 一三六 寬
 一三七 木綿又々
 一三八 靴
 一三九 互二人ヲ
 一四〇 田ヲ種ルヲ
 一四一 又遊ルヲ
 一四二 玉鈴響音
 一四三 物光ルニ云

ゆゑ 故又湯坐

ゆきゆく 行

三言

ゆきも 湯母

ゆくへ 行方

ゆぐり 弓束

ゆきば 弭

ゆつゝ 夕方

ゆきま 動

ゆぐり 譲

四言

ゆきま 俗云 大桶

ゆきま 行末

ゆきま 交讓木

ゆきま 晡

ゆきま 夕映

ゆきま 太白星

ゆきま 寛ナル意

ゆき 揖イウニテ

ゆき 依所要

ゆき 結

ゆき 寛

ゆき 鞞負

ゆき 備前地名

ゆき 齊場

ゆき 夕占

ゆき 夕日

ゆき 移

ゆき 往及

ゆき 鞞鞞

ゆき 硫黄

ゆき 夕顔

ゆき 夕霧

ゆき 夕潮

ゆき 射

ゆきづら 弦

ゆきづら 遺言

五言

ゆきづら 往來

ゆきづら 夕月夜

ゆきづら 揖讓

ゆきづら 行末

ゆきづら 行末

ゆきづら 行末

ゆきづら 行末

ゆきづら 行末

ゆきづら 行末

ゆきづら 行末

ゆきづら 行末

ゆきづら 行末

ゆきづら 行末

ゆきづら 行末

ゆきづら 行末

ゆきづら 行末

ゆきづら 行末

○免部

一三言

免米賣馬每梅昧迷謎面咩綿

二三言

女目眼妻 海と藻

めい 煙兄弟 三
めいめい 愛 三

めいふ 目鬼 三
めいり 邊 三

めいり 馬道 三
めいり 馬腦 三

めいり 面目 四
めいり 明州 四

めいり 又四人 四
めいり 菟野 四

めいり 又四人 五
めいり 配合 五

めいり 童女 六
めいり 召使 六

めいり 馬惱 十
めいり 萬牝牛乃三宅之酒 十

めいり 美部 一
めいり 美彌微味 未尾 阿寐民 一

めいり 御酒 二
めいり 水又稚又瑞 二

めいり 神酒又山名 三
めいり 御酒 三

めいり 御酒 三
めいり 水又稚又瑞 三

めいり 神酒又山名 三
めいり 御酒 三

めいり 御酒 三
めいり 水又稚又瑞 三

めいり 神酒又山名 三
めいり 御酒 三

めいり 御酒 三
めいり 水又稚又瑞 三

めいり 神酒又山名 三
めいり 御酒 三

めいり 御酒 三
めいり 水又稚又瑞 三

めいり 神酒又山名 三
めいり 御酒 三

三十	調度	真谷	御臺	御膳	水上泡	雜枝	鬘	水沫	汝	冷水	真雪	風流	進食	御在野	見隱	欲見
真虚空	御拔	真玉	燈籠	馬具	万御調	龍類	水著	水門	蛭刺	真山	御家	見今美	御倉	誤削	嚴潮	真柳竹

四言

未熟	陸奥	水銀	璞	湖	壬	碾磴	緑子	醜	御劔	鳥名	蕪	御薪	命婦	苗裔	朝廷御執	朝臣
道	瑞籬	不才	水島	自	水底	三礁	藏府類	直柱	木虫	淡菜	未公	御濟水	老再	准繩	部	八十

五言

めづき 茨
 めづみ 澆衣囊
 めづら 水気
 めづら 立三保
 めづら 浦三保
 めづら 宮柱
 めづら 万出
 めづら 名聞
 めづら 未施行
 めづら 緑端
 めづら 御厨人
 めづら 狹
 めづら 御綱解
 めづら 柳子
 めづら 都方
 めづら 駿馬
 めづら 身置
 めづら 水神
 めづら 御手自
 めづら 峯高
 めづら 蛭蚓書
 めづら 宮仕
 めづら 名香
 めづら 遷標
 めづら 御隨身
 めづら 水際
 めづら 道行
 めづら 水と馬
 めづら 神田
 めづら 遊合
 めづら 南所

六言

七言

八言

九言

十二言

めづら 水鴨
 めづら 道入
 めづら 道入
 めづら 御帳
 めづら 御執持
 めづら 水底歴魚
 めづら 御手自
 めづら 峯高
 めづら 蛭蚓書
 めづら 宮仕
 めづら 名香
 めづら 遷標
 めづら 御隨身
 めづら 水際
 めづら 道行
 めづら 水と馬
 めづら 神田
 めづら 遊合
 めづら 南所

志部

志部
 志士仕之芝師四斯死旨指始
 信進新式試以紫次叱司伺詞嗣
 侍詩思偲施重尸子矢笑資茲縹
 色絶縁趾水肆枳 知磯 羊
 時事辞自慈兒寺盡茸珥餌

鳴
 猪
 万才方寺師
 下見合

あが 賤又俵六
あぐ 垂又万泥
あひ 推
あひ 魚名マゴ

あは 潮塩
あは 皴
あは 魚名マゴ

あは 潮塩
あは 皴
あは 魚名マゴ

三三三

あは 皴
あは 魚名マゴ

あは 皴
あは 魚名マゴ

あは 皴
あは 魚名マゴ

あは 皴
あは 魚名マゴ

あは 皴
あは 魚名マゴ

あは 皴
あは 魚名マゴ

あは 皴
あは 魚名マゴ

あは 皴
あは 魚名マゴ

あは 皴
あは 魚名マゴ

あは 皴
あは 魚名マゴ

あは 潮干
あは 島邊

あは 島際
あは 繁

あは 如ト云ニ
あは 霜夜

あは 所知
あは 不知

あは 後
あは 所為

あは 枝折
あは 爵凡諸位

あは 紫苑草
あは 所司

あは 擊子
あは 所司

あは 諧
あは 所司

あは 縮
あは 所司

あは 垂
あは 所司

あは 静下
あは 所司

あは 所垂
あは 所司

あは 所垂
あは 所司

あは 所垂
あは 所司

あは 所垂
あは 所司

志豆哥 志豆
 私田 田
 暫時 時
 芝草 草
 朝駱 駱
 眞實 實
 標繩 繩
 生氣 氣
 上手 手
 周礼 礼
 白鷹 鷹
 史生 生
 轍 轍
 室礼 礼
 七聲 聲

四言

志豆哥 志豆
 私田 田
 暫時 時
 芝草 草
 朝駱 駱
 眞實 實
 標繩 繩
 生氣 氣
 上手 手
 周礼 礼
 白鷹 鷹
 史生 生
 轍 轍
 室礼 礼
 七聲 聲

志豆哥 志豆
 私田 田
 暫時 時
 芝草 草
 朝駱 駱
 眞實 實
 標繩 繩
 生氣 氣
 上手 手
 周礼 礼
 白鷹 鷹
 史生 生
 轍 轍
 室礼 礼
 七聲 聲

四言

志豆哥 志豆
 私田 田
 暫時 時
 芝草 草
 朝駱 駱
 眞實 實
 標繩 繩
 生氣 氣
 上手 手
 周礼 礼
 白鷹 鷹
 史生 生
 轍 轍
 室礼 礼
 七聲 聲

志豆哥 志豆
 私田 田
 暫時 時
 芝草 草
 朝駱 駱
 眞實 實
 標繩 繩
 生氣 氣
 上手 手
 周礼 礼
 白鷹 鷹
 史生 生
 轍 轍
 室礼 礼
 七聲 聲

まどろ 尻所
 まむらう 賑給
 まのりこ 下戸
 まゆゑぬ 讓位
 まるせむ 受禪
 まるくゝぬ 即位
 まつらふ 補理
 まつらふ 俗同
 まむらう 後取
 まんぬん 新院
 まむらひの 射礼
 まやうえ 淨衣
 まるまゝ 神支三用
 まるまゝ 入内
 まるまゝ 頰
 まるまゝ 歎歎

一五言
 まるまゝのふ 布幕
 まるまゝのん 慈宸殿
 まるまゝのん 仁壽殿
 まるまゝのん 下堅
 まるまゝのん 下動
 まるまゝのん 裏念
 まるまゝのん 白磁垣
 まるまゝのん 白檀弓
 まるまゝのん 後言
 まるまゝのん 粉
 まるまゝのん 物食合
 まるまゝのん 醢
 まるまゝのん 丁衣
 まるまゝのん 下情
 まるまゝのん 歎歎
 まるまゝのん 遊仙窟
 まるまゝのん 染衣
 まるまゝのん シリヤケ
 まるまゝのん 後拳
 まるまゝのん 新羅茶

六三言
 まるまゝのん 賤田
 まるまゝのん 長
 まるまゝのん 紀傳明経
 まるまゝのん 明法
 まるまゝのん 策坊
 まるまゝのん 白地
 まるまゝのん 平絹
 まるまゝのん 昇殿
 まるまゝのん 上卿
 まるまゝのん 尚藥
 まるまゝのん 成業
 まるまゝのん 承足

七三言
 まるまゝのん 萬
 まるまゝのん 尚齒會
 七三言
 まるまゝのん 執事
 まるまゝのん 別當
 まるまゝのん 新堂
 まるまゝのん 會
 まるまゝのん 政官

八三言
 まるまゝのん 萬
 まるまゝのん 萬
 十三言
 まるまゝのん 朝且
 まるまゝのん 冬至

志部
 古

○惠部

一言

○音 惠衛回限檄會繪
○訓 咲餌畫

二言

多々 惠具

多々 檄土糞

多々 黃精草 粟皮

多々 折餅而發

多々 笑

多々 笑

多々 畫工

多々 回向

多々 酸又咲酒

多々 噪

多々のこ 禾

多々 笑

多々 笑

多々 繪合

多々 淵醉

多々 衛士

多々 犬

多々 多々

多々 多々

多々 多々

多々 笑顏

多々 嚴

多々 香兒

多々 槐

多々 長帽子

多々 女藏

多々 碎

多々のこ 笑

多々のこ 朝

多々のこ 草

多々のこ 拘尾

多々のこ 草

多々のこ 垣下

多々のこ 公達

多々のこ 醉

多々のこ 樂々

多々のこ 將画

多々のこ 取

多々のこ 笑

多々のこ 故

○比部

一言

○音 比肥斐身此非悲飛必秘彼被

○訓 比實辟 避 臂 臂 費 微

○訓 日火水掉通 乾ひれ 乾

○音 備昆毗鼻眉媚寐跽

二言

ひえ 梅 又山名

ひえ 藤

ひえ 去濕又臂

ひげ 須

ひ 物音

ひ 己 髒

ひを 永魚
ひえひえひえ
冷

三言

ひま 雛

ひえん 飛簷

ひかり 羅又日影

ひとえ 抄

ひま 失声

ひさう 美相

ひま 聖

ひま 頓丘

ひつち 稽

ひつち 蹄

ひつち 日照

ひつち 一

ひま 檜皮

ひま 雲雀

ひのえ 丙

ひま 墳

ひま 日向

ひま 披講

ひま 控

ひま 日子逢婦
夫云

ひま 非常

ひま 醬

ひま 額又容飾
具蔽髮

ひま 柀

ひつち 羊

ひつち 一人

ひつち 壘漬

ひつち 一重又偏

ひま 誹謗

ひま 蛾

ひま 葉盤

ひま 魁弱

ひま 火色

ひま 單

ひま 拾

ひま 四言

ひま 鴨

ひま 蛸

ひま 藥

ひま 鹿尾

ひま 泥

ひま 他國

ひま 口

ひま 弱細

ひま 神籬

ひま 壘

ひま 檜破

ひま 子

ひま 火楯

ひま 鑑云

ひ部

ひま 火楯

ひま 庇

ひま 秀

ひま 率

ひま 御書

ひま 袴

ひま 袴

ひま 所率島

ひま 茨柯

ひま 一向照也

ひま 劍

ひま 人言

ひま 終日

ひま 扛谷木

ひま 病者

ひま 廣橋

ひま 火楯

ひま 鑑云

ひ部

ひまひり 袴	ひまひり 袴突
ひのこご 晝御坐	ひのこご 晝御坐
五言	ひのこご 幼解
ひこもを 檀紙	ひこもを 終拵
ひこめて 遠慮	ひこめて 白解草
ひこたま 副車	ひこたま 日曇
ひのまじ 晝御坐	ひのまじ 射礼日
ひこいを 比金襴	ひこいを 單菱
ひこまひ 醴酒	ひこまひ 翻
六言	ひこまひ 翻
ひこひかろ 薩摩	ひこひかろ 膝訶
ひこいわ 鯉魚	ひこいわ 太白神
ひこひまひ 痔瘻	ひこひまひ 米成業
ひこひかろ 評定	ひこひかろ 翻
七言	ひこひかろ 翻
ひこひのあめ 古紀	ひこひのあめ 獨床
ひこひのなち 平鞘	ひこひのなち 桶螺鈿
八言	ひこひのなち 太刀

ひのちのら 白のまのら 從八位下

十五言

ひのちのら 細

ひのちのら 鎮火

○毛部

一言

毛母門問問文目物勿茂蒙

忘謀慕望墓模讀木恭年憊暮

訓 喪蒙方藻 上格も

二言

ひの 許処

ひの 賜

ひの 鉄

ひの 水又盆

ひの 時

三言

ひの 帽額

ひの 甕

ひの 水雲

ひの 海菜

ひの 万母等奈

ひの 文字

ひの 默然

ひの 本

ひの 母屋

ひの 燃又萌

ひの 如云三同

ひの 鉾

ひの 基

ひの 百日

も部

八七

りえき 萌黄
りえき 夜、色云
りえき 用
りえき 黄葉
りえき 購
四言

りえき 梅花音
りえき 望月
りえき 説別在
りえき 廻又旋子
りえき 廣具
りえき 物実

りえき 黄色葉
りえき 百種
りえき 百鳥
りえき 諸人
りえき 諸地
五言

りえき 木榎子
りえき 古入
りえき 羊躑躅
りえき 水取
りえき 燼
りえき 百隈
りえき 百船

りえき 朝廷は春
りえき 物々々
りえき 鬻
りえき 轎身
りえき 我トトキ
りえき 男ヲ云

りえき 求
りえき 船
りえき 微
りえき 燼
りえき 水取
りえき 燼
りえき 百隈
りえき 百船

りえき 文章
りえき 博士
りえき 燼
りえき 水取
りえき 燼
りえき 百隈
りえき 百船

りえき 燼
りえき 水取
りえき 燼
りえき 百隈
りえき 百船

りえき 燼
りえき 水取
りえき 燼
りえき 百隈
りえき 百船

りえき 燼
りえき 水取
りえき 燼
りえき 百隈
りえき 百船

りえき 燼
りえき 水取
りえき 燼
りえき 百隈
りえき 百船

りえき 燼
りえき 水取
りえき 燼
りえき 百隈
りえき 百船

りえき 燼
りえき 水取
りえき 燼
りえき 百隈
りえき 百船

りえき 燼
りえき 水取
りえき 燼
りえき 百隈
りえき 百船

○世部

一言

勢世齊制西栖細哲作
背湍迫瀬
是盛盛
石花

二言

兄廣
万神世須
万神世須
瀬處

三言

正妃
兄
兄
節會

塞取
兄
兄
節會

世部

せいの 清水

せいの 菘米

せいの 宜下

せいの 僉義

せいの 狭

四言

せいの 細男

せいの 消息

せいの 抄物

せいの 鐘

せいの 泉水

せいの 先殿又

せいの 先祖

せいの 禪門

五言

せいの 約

せいの 前裁

七言

せいの 世務

せいの 踐祚

せいの 宣言

せいの 開

せいの 道遠

せいの 憔悴

せいの 軟障

せいの 前裁

せいの 聖斷

せいの 前行

せいの 千字文

須部

一言

須寸周主取素敷州秀珠殊

輸酒葛洲 酸醋兼菓渚

受授儒儒聚

二言

次紀三出

儒者又後者

鈴

筋

波清テヨムシ

末又假髮

助

居

三言

姿

せいの 燈

せいの 奏

せいの 杉

せいの 煤又珠洲

せいの 郡名

せいの 襦

せいの 奮

せいの 尚

せいの 尚

せいの 尚

せいの 尚

せいの 尚

せいの 尚

せいの 尚

せいの 尚

せいの 部

せいの 部

せきひあつとひの少辨

九三三

せきひのめあせ相持

十三三

せきひのめあせ相持
召合

せきひのめあせ相持
實子敷來下

海西先生の増補假名づみ
り題

あつとひのめあせ相持
あつとひのめあせ相持
あつとひのめあせ相持
あつとひのめあせ相持

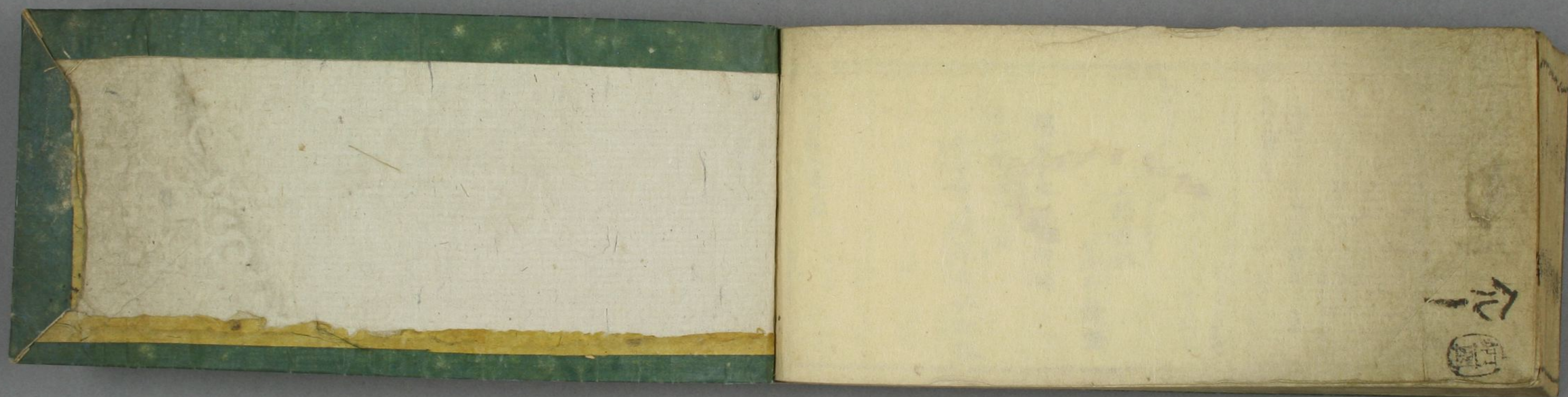
上野館林
荒井静楚

鶴峯彦二郎増補

日本橋通四丁目

金華堂 須原屋佐助板

増補正誤假名遣 大尾



企
一



